

シニア海外ボランティア 平成21年度秋 分野別要請集

平成21年10月

No. 3

鉱工業／エネルギー

独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

J/333,9
SE
21-2

15297



平成21年度SV秋募集 分野別要請一覧

4. 鉱工業 / 5. エネルギー

要請番号	指導科目	国名	頁
鉱工業 (40件)			
SL25109D03	鉱山廃棄物処理	パナマ	1
SL23909D06	地質工学	ホンジュラス	2
SL30609D03	水理地質学	ボリビア	3
SL06009D05	薬学部講師	ネパール	4
SL31509D06	プラスチック加工技術	コロンビア	5
SL24509D02	プレス加工	メキシコ	6
SL05109D02	鑄造	バングラデシュ	7
SL22409D04	溶接	ドミニカ共和国	8
SL23909D01	職業訓練(溶接)	ホンジュラス	9
SL31509D03	操作・保守管理	コロンビア	10
SL44209D04	機械加工	シリア	11
SL13009D11	冷凍・空調機器保守	トンガ	12
SL22409D18	計測器校正	ドミニカ共和国	13
SL22409D05	機械工学(マイクロ)	ドミニカ共和国	14
SL32409D07	機械工業	パラグアイ	15
SL00909D03	消費者製品検査	マレーシア	16
SL23909D02	職業訓練(電気・電子機器)	ホンジュラス	17
SL32409D08	電気	パラグアイ	18
SL32409D09	自動制御	パラグアイ	19
SL44209D01	電気技術	シリア	20
SL13009D04	船舶機関	トンガ	21
SL13909D04	船舶機関	サモア	22
SL25109D10	船舶機関	パナマ	23
SL47509D03	漁船機器操作保守(マハティ)	チュニジア	24
SL63009D03	船舶機関保守管理	モザンビーク	25
SL04509D12	廃棄物収集車保守	モンゴル	26
SL06009D11	警察車両管理	ネパール	27
SL10609D19	自動車整備	フィジー	28
SL22409D08	自動車整備	ドミニカ共和国	29
SL23909D03	職業訓練(自動車整備)	ホンジュラス	30
SL47509D07	自動車整備	チュニジア	31
SL02709D02	医療機器保守管理	ベトナム	32
SL06009D04	医療機器保守管理	ネパール	33
SL12709D05	医療機器	ソロモン	34
SL02109D06	食品衛生管理	カンボジア	35
SL04809D24	農産品加工	ブータン	36
SL21509D06	生活改善・一村一品	コスタリカ	37
SL32409D17	陶器	パラグアイ	38
SL32409D18	印刷	パラグアイ	39
SL74509D01	商品包装デザイン	キルギス	40
エネルギー (12件)			
SL21509D03	有害廃棄物管理	コスタリカ	41
SL21509D01	代替エネルギー	コスタリカ	42
SL25709D01	地熱利用・発電	セントルシア	43
SL30309D11	風力発電	アルゼンチン	44
SL30309D12	水素技術	アルゼンチン	45
SL30309D13	再生エネルギー	アルゼンチン	46
SL30309D22	バイオ燃料の利用	アルゼンチン	47
SL30309D24	省エネルギー	アルゼンチン	48

SL31509D05	バイオ燃料	コロンビア	49
SL04509D05	微粉炭ボイラー燃焼改善	モンゴル	50
SL04509D18	回転機器振動管理技術	モンゴル	51
SL04509D19	ボイラ制御装置調整技術	モンゴル	52

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 14 日

要請番号(SL 251-09-D-03)

調査者名: 綿引純男

国名	職種/指導科目 (コード 3001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 鉱業 指導科目 鉱山廃棄物処理	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Mining 指導科目(英) Solid Waste Treatment of Mining			2	22 / 2
	3			/	

プログラム番号・名 2510000000002 プロジェクト名
 経済社会の持続的成長のための人材育成プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 通商産業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Commerce and Industries
	2) 配属先名 (日本語) 鉱物資源部 (英語) National Direction of Mineral Resource
	3) 任地 パナマ市 首都(パナマ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(パナマ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 通商産業省はパナマの外交通商と内国産業の振興を担う。鉱物資源部は、鉱物探掘権の認可、鉱山廃棄物のモニタリング、化学的分析サービス、地質分析・開発に携わる。本省全体の2009年運営費予算(人件費含む)は、US\$34,699,000。全体の事業費予算は、US\$18,923,000。鉱物資源部の2009年度予算は、US\$167,373。鉱物研究室の2009年予算は、US\$19,239。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パナマでは、主に金の鉱山が外国資本で開発されており、貴重な外貨獲得産業となっている。しかし、周辺住民より、環境汚染の心配が指摘されている。通商産業省鉱物資源部は、監督官庁として、産業と環境の両立を図る使命を果たさなければならない。しかしながら、人材の流出等もあり、研究室レベルでの対応能力が低いため、本ボランティアの要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 上記要請理由を念頭において、 1. 鉱山廃棄物である、固形廃棄物・排水・排ガス対策への助言。 2. 鉱山開発プロジェクトの廃棄物処理についての助言。 3. 研究室レベルでの、廃棄物処理手法の研究への助言。 以上を通じて、研究室での人材育成に寄与する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Perkin-Elmer社製「原子吸収スペクトロメーター」と「スペクトロ撮影機」、Rigaku社製「X線回折器」、Mettler Toledo社製「自動タイトル機」、TOKAI社製「融解炉」他		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 化学	性別理由: 学歴理由: 同僚は学士以上
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 民間鉱山企業への助言も求められる
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(20~35 ℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号(SL 239 - 09- D - 06)

調査者名:内藤 千帆

国名	職種/指導科目 (コード 6251)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 地質学 指導科目 地質工学	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Geology 指導科目(英) Geological Engineering			2	/
	3			/	

プログラム番号・名
環境・防災プログラム

プロジェクト名

1)受入省庁名(日本語) 国際協力庁
(受入機関名)(英語) Technical Secretariat of International Cooperation (SETCO)

2)配属先名 (日本語) 工科大学
(英語) Polytechnic University of Engineering

3)任地 フランススコ・モラサン県テグシガルバ市
首都(テグシガルバ)から 北 方向 0 Km
主要都市(テグシガルバ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
工科大学は、技術者養成課程を目的として、2007年に開校した比較的新しい大学である。約200名の学生が在籍しており、土木工学、財務(経営)工学、情報技術・通信学、測量・地積学科がある。また、産業デザイン工学、地質学、環境工学等の学科が開設を予定している。年間予算は、約15万米ドルであり、右予算は教員及びスタッフへの給与、光熱費、維持管理費にあてられている。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
工科大学は、ホンジュラスで唯一の地質学科の設置を予定しており、すでに短期大学部が開設した。ホンジュラス国他大学では、地質学や環境工学等については、土木工学科の講義において一般基礎を学ぶのみである。近年、ホンジュラス国では、自然災害(地震、地すべり等)が頻繁に発生しており、より詳細に地質学を学ぶ必要性がでてきたことから、本科は開設されている。尚、当国には、地質学に精通している人物が少なく、右人物が高齢化していることもあり、若手技術者の育成が期待されている。

2)期待される具体的業務内容
1. 地質学科に係る技術指導及び実習支援
2. その他コースに対し、運営の円滑化を目的とした助言及び協力

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
コンピューター、事務機

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
同僚教員(土木工学、科学、電子工学、数学等)36名平均年齢 40代

5)業務使用言語
● スペイン語
()
○ ()

6)選考指定言語
☑ 英語 (レベル: B)
□ スペイン語 (レベル: B)

資格条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由: 博士 地学
経歴理由: 実務経験 5年以上
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯)気温(15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 10 日

要請番号(SL 306 - 09 - D - 03)

調査者名:西本 えりも

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 地質学 (コード 6251)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目 水理地質学			2	22 / 2
	職種(英) Geology 指導科目(英) Geohydrology			3	/
					年 月 日 から

プログラム番号・名 貧困地域飲料水供給
 プロジェクト名 生命の水 フェーズ2

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 水省 (受入機関名)(英語) Ministry of Water
	2) 配属先名 (日本語) タリハ県庁基礎サービス課 (英語) Unit of Primary Sanitation and Livelihood, Prefectural Office Tarija
	3) 任地 タリハ県タリハ市 首都(ラパス市)から 南東 方向 700 Km 主要都市(タリハ市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県基礎サービス課(通称: UNASBVI)は、各県インフラ局の一部を構成し、公共事業省基礎サービス次官室の下部組織として位置付けられている。セクター開発プロジェクトの企画提案から県レベルでの実施とアフターフォローまで、各地への公平な役割を担っている。タリハUNASBVIの年間予算(2009年)は約114万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAの無償資金協力「第2次地方地下水開発計画」により、タリハ県庁では5ヵ年計画第2期(2007年~2012年)が実施中である。現在までに約90本が掘削済で、施設建設が行われた井戸は全体の約90%である。掘削数からみると達成率が高いが、掘削作業において、掘削場の選定が適切に実施されておらずトラブルが多い。これを解決すべく、シニアボランティアを要請し、掘削作業に関わる技術者の、水理地質分野における技術の定着を図り、井戸掘削の効率性を高めることが必要である。	
	2) 期待される具体的業務内容 県基礎サービス課との調整の上で以下の業務を行う。 ■地質調査に関する指導 ■井戸掘削機及び電気検層機の技術指導 ■技術者に対する掘削作業の技術的指導及びスタッフ管理への助言	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 井戸掘削機TOP750・マニュアル井戸掘削機2機・電気検層機	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 地質技師 農業技師 井戸掘削技師 メカニック・作業員	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ スペイン語 (レベル: C)
---	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: 業務を円滑に進めるために必要
	・経験 指導経験 10年以上	経験理由: 活動状必要となる為
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(高地温帯) 気温(20℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 7 月 15 日

要請番号(SL 060 - 09 - D - 05)

調査者名: 灘 政博

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 化学・応用化学 (コード 2501) 指導科目 薬学部講師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Chemistry and Applied Chemistry 指導科目(英) Pharmaceutical lecturer			1	22 / 1	年 月 から
				2	/	
	3	/				

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) ポカラ大学・薬学生物科学学校
 (英語) School of Pharmaceutical and Bio-medical Sciences Pokhara University

3) 任地 レクナート
 首都(カトマンズ)から 西 方向 200 Km
 主要都市(ポカラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1997年に創立された大学で、科学技術、社会科学部など3学部と2校の構成学校から成る。要請先の薬学生物科学学校はその構成校2校の内の一つである。薬学科は学士&修士、生物科学科は学士課程を有する。学生数は薬学科40名、生物科学科25名で、卒業生はネパール南部に多くある製薬会社に就職する。教授1名、講師6名。大学全体の年間予算は2.8億円。韓国の大学と教官交流を行ったことがある。生薬の研究課程もある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ネパールでは過去カトマンズ大学のみが薬学部卒業生を輩出しており、同分野で講師を行える高いレベルの知識を有した人材は希少である。要請先大学も創立後間もないこともあり、自校の卒業生を教官交流プログラムを利用し外国に送り修士を取得後帰国し教鞭にたっているが、依然人材は不足している。また、ほとんどが30歳以下と若く、その知識レベルも満足できるものでないため、日本の大学で同分野で長い教鞭の経験がある者、又は製薬業界での永年の研究をし、高い知識を有するシニア海外ボランティアの要請があった。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 修士及び学士課程学生に対する教授(最低2学期以上担当を希望)
 2. 学生の研究プロジェクトに対する指揮、指導
 3. 他の大学や機関と共同して行われる研究プロジェクトのプロポーザル作成の指揮、指導
 なお、授業は英語で行われている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 数種類の研究室(PC、プリンター有り)。研究上特別な機材が必要なときは別途プロポーザルを提出が必要。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル PhD 1名 35歳。 修士6名 30歳以下 男性4名、女性2名	5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☐ (レベル:)
---	--	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: 配属先CPI以上の学歴が必要
 経験理由: 指導上必要
 理由: 活動上必要
 理由: _____

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等 _____ 形態 _____ 現職教員特別参加制度 _____

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況

気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄
 グループ
 派遣

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 16 日

要請番号(SL 315 - 09 - D - 06)

調査者名: 清水 義朝

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
コロンビア	職種 化学・応用化学 (コード 2501) 指導科目 プラスチック加工技術	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	職種 (英) Chemistry and Applied Chemistry 指導科目 (英) Plastic processing Technology			2	22 / 2	
				3	/	

プログラム番号・名 3159999999999 プロジェクト名
 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of the Social Protection
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁バジェ・デル・カウカ地域局 (英語) National Learning Service, Regional of Valle del Cauca
	3) 任地 バジェ・デル・カウカ県カリ 首都(ボゴタ)から 南西 方向 511 Km 主要都市(カリ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1948年設立。全国に110以上の訓練センターがあり、様々な分野の技術者育成のための長期、短期コース等を開講している。日本の高専・実業高校に類似。企業からの技術支援にも対応し、分野によっては技術、知識の発信基地にもなっている。運営資金は国及び企業からの拠出金による。全国で1年間に訓練を受ける受講生は350万人に達する。ボランティアはバジェ・デル・カウカ地域局の工業技術開発支援センターに所属となる。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補充短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】 渉外促進ボランティアとの複数派遣。国立職業訓練庁は、グローバル化や国内産業の国際競争力強化のための技術革新を押し進めており、バジェ・デル・カウカ地域局でも様々な分野の技術革新に力を注いでいる。所属センターでは、プラスチック加工技術の指導を行なっているが、リサイクル可能なプラスチックや、求められる強度、性質のプラスチックを加工する知識と経験が不足しており、時代に即した技術の指導や企業からの技術指導への対応が課題となっている。また、所属センターには化学を専攻した教官が不在なため、ボランティアの支援が必要となっている		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 教官の知識・技術レベルを把握し、教官の技術レベルアップのために実験・実習、セミナーなどを行なう。 2. 教官の学生に対する指導内容を確認し、改善への助言や必要に応じて実際に授業を受け持つ。 3. 任地周辺のプラスチック加工工場(約20社を予定)を訪問し、加工過程や製品に関する改善点や技術向上に関する助言を行なう。 4. 同センターからはプラスチック加工のための金型のボランティア要請もだされており、このボランティアが派遣された際には、互いに情報交換し、状況改善のための提案や改善案を実行する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的事務機器及び配属先の各設備、器具等。CNC等の設計ソフト。		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 業務関連分野	性別理由: 学歴理由: 同僚教官の学歴レベルと同等以上が必要
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 企業への支援もあるため
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(温帯) 気温(15~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
地 域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 15 日

要請番号(SL 245 - 09- D - 02)

調査者名: 森田 竜也

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
メキシコ	職種 金属加工 (コード 2103)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目 プレス加工			2	22 / 2
	職種(英) Metalworking 指導科目(英) Metal Stamping and Forming Process			3	/

プログラム番号・名 2450000000018 プロジェクト名 中小企業・裾野産業の競争力強化

1) 受入省庁名(日本語) 産業技術開発センター
(受入機関名)(英語) Center for Small and Medium Scale Industries

2) 配属先名 (日本語) 産業技術開発センター
(英語) Center for Small and Medium Scale Industries

3) 任地 ケタロ州ケタロロ市
首都(メキシコシティ)から 北 方向 200 Km
主要都市(メキシコシティ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
産業技術開発センター (CIDESI)は、1984年に製造業の発展を目指して設立された。JICAは、「ケタロ州産業技術開発センター事業」プロジェクト(1998~2002年)、また、「プレス加工技術向上プロジェクト」(2006~2009年)を通じて、CIDESIの能力強化に貢献してきた。現在、非破壊検査技術の分野では、第三国研修として域内諸国の技術者へも指導している。過去にSV2名の派遣実績あり。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
上述のプレス加工技術向上プロジェクトの目標は、中小プレス加工企業に対し適正な技術サービスを提供するとされている。プロジェクトのカウンターパートたちは、理論上の理解度は高く、既に関連企業を招いた技術セミナーの開催では、ほとんど自らで実施できるまでに育った。一方、現場での経験が未だ少なく、企業の作業現場で発生するトラブルに係る相談については、適切な回答ができないのが現状である。企業からなされるプレス加工における設計、製作、据付け等に係る技術的相談に対し、適切な回答ができるよう、更なる技術・知識の向上を図るため現場経験豊富なSV要請がなされた。

2) 期待される具体的業務内容
上記配属先のオートメーション部に所属するカウンターパート12名に対し、OJTを通じて以下の指導を行う。
1. プログレッシブ金型及びコンパウンド金型の設計
2. プログレッシブ金型及びコンパウンド金型の製作
3. プログレッシブ金型及びコンパウンド金型の組み立て
4. 金型の据付け
5. その他目標達成に必要な助言

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
金型設計用ソフトウェア各種 (Solic Works, Inventor等)、金型製作用機器 (Hyunday SPT-V100, Feeler FV-1300A等)、その他組み立て用、据付け用機材多数有り

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
男性12名
年齢: 25歳~40歳(5年~10年程度の経験あり)
約半数が大卒(工学士)、それ以外は高卒レベルの技術者

5) 業務使用言語
● スペイン語
()
○ 英語
()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル: B)
□ スペイン語 (レベル: D)

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
性別理由:
学歴理由:
経験 実務経験 10年以上
経験理由: 企業に対する実践的助言が必要なため
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(温暖) 気温(5-33℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 6 月 1 日

要請番号(SL 051 - 09- D - 02)

調査者名: 駒走 拓三

国名	職種 / 指導科目 (コード 2102)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
バングラ デシュ	職種 鑄造 指導科目 鑄造	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Casting 指導科目(英) Casting			2	22 / 2	
				3	/	

プログラム番号・名 0510000000012 プロジェクト名
職業訓練

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industries
	2) 配属先名 (日本語) バングラデシュ工業技術支援センター (英語) Bangladesh Industrial Technical Assistant Centre (BITAC)
	3) 任地 ダッカ県 首都(ダッカ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) BITACは、工業省管轄の機関で1962年に設立された。主要な事業内容は①工業製品の品質向上を含めた調査研究、②国内の技術者に対して職業訓練の実施を行っている。また、工業品製造部門を併設しており、自動車部品等を生産し収益を上げている。現在、ダッカ以外に、チッタゴン、クルナ、チャンドプール、ボグラの5箇所にセンターを設けている。1979年にスイス政府より工作機械(旋盤、フライス盤等)が支援された。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターの工業製造部門における製品の品質管理や、工作機械の取り扱いも含めた安全衛生については、まだ改善の余地があり、よりレベルの高い技術が求められている。その他、同センターの職業訓練部門では、インストラクターによる訓練生への指導が行われているが、指導方法、技術力に問題があり、より良い指導技術が求められており、ボランティアの要請に至った。現在、同施設には、JOCV(20-1工作機械)が配属されており、指導を行っている。		
	2) 期待される具体的業務内容 必要に応じて以下の技術指導を行う。 1. ノジュール鑄鉄(nodular cast iron)に関する技術指導 2. 高力黄銅(High strength brass) 鑄造に関する技術指導 3. インベストメント鑄造(Investment Casting)に関する技術指導 4. 品質管理のためのアドバイス 5. インストラクターと共に訓練生への実習指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ミックスマラー(MSF-0.58 新東シンプソン)、ラボラトリーミキサー(MSL-0L 新東シンプソン)、サンドランマ、キューボラ式溶解炉、チルチング溶解炉(ガス式)、鑄物砂検査装置		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル	5) 業務使用言語 ● ベンガル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 技術者及びインストラクターへ指導するため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 15 日

要請番号(SL 224 - 09 - D - 04)

調査者名: 小島 聡成

国名	職種 / 指導科目 (コード 2201)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 溶接 指導科目 溶接	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2
	職種(英)Welding 指導科目(英)Welding			2	/
				3	/
				年	月
				から	

プログラム番号・名 2240000000004 プロジェクト名
競争力向上プログラム

1)受入省庁名(日本語) 職業技術訓練庁
(受入機関名)(英語) National Institute for Professional & Technical Training, INFOTEP

2)配属先名 (日本語) 職業技術訓練庁北部地域事務所
(英語) INFOTEP - North Regional Office

3)任地 サンティアゴ
首都(サントドミンゴ)から 北西 方向 180 Km
主要都市(サンティアゴ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)

4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
受入機関は、国内の労働市場に対しニーズに即した職業技術訓練を行い、技術者養成を行う国家レベルの中核機関。略称はINFOTEP。訓練生は14歳から30歳を中心に、幅広い年齢層から募集され、多様な訓練コースを実施している。2009年予算約\$4000万、正職員約740名、本部以外に訓練センターを4ヶ所所有する。アメリカ、スペインなどの援助がある。国内の訓練センターも含め常時8名程度のSVが派遣されている。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
職業技術訓練庁に対しては、2000年に実施された無償資金協力「職業訓練庁機材整備拡充計画」により、約5億円分の職業訓練用機材が整備されるとともに、2009年7月現在、本庁及び地域事務所合わせてSV7名が活動している。本SVの前任にあたるSV(2008.9~2010.9)は、溶接教育訓練のテキスト作成、訓練講師達への技術指導などを行っている。今後、同訓練講師達がSVの支援なしに一定水準以上の授業が出来るよう、教科指導マニュアルの作成が求められている。

2)期待される具体的業務内容

- 溶接教官への技術指導
- 授業カリキュラムの見直し
- 溶接コースで使用する教科指導マニュアルの作成

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
MIG溶接機、TIG溶接機

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 産業機械技術者(30代男性) 常勤教官 1名 非常勤教官 5名	5)業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
--	-------------------------------------	--

資格条件 (資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
学歴理由: _____
経験 実務経験 10年以上 経験理由: 実践経験を基に、マニュアル作成するため
理由: _____
理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~34 °C位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 9 日

要請番号(SL 239 - 09 - D - 01)

調査者名: 竹林 あゆ美

国名	職種/指導科目 (コード 2201)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 溶接 指導科目 職業訓練(溶接)	●新規	◎2年	1	22 / 1
	職種(英)Welding 指導科目(英)Vocational Training	○交替	○1年	2	/
		代目	○ヶ月	3	/

プログラム番号・名: 地域経済活性化
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 国立職業訓練庁
 (受入機関名)(英語) National Institute of Vocational Training (INFOP)

2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁サン・ペドロ・スーラ校
 (英語) San Pedro Sula, National Institute of Vocational Training

3) 任地 コステス県サン・ペドロ・スーラ市
 首都(テグシガルパ)から 北 方向 252 Km
 主要都市(サン・ペドロ・スーラ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1972年に創立された職業訓練機関。初等教育を修了した15才から21才までの青少年および社会人に対する職業訓練を全国規模で実施している。本部は首都テグシガルパにあり、年間予算は約15億円。全国職員数1000名。同校の電気・電子科の教員数2名、生徒数:75名(2年コース)。北部サンペドロスーラ校は、産業都市に位置することから、同地域の企業が求める技術力をもつ人材の育成を行うことが必要とされている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 現在、首都のINFOP本部へは2003年よりSVをグループで派遣し、複数の分野でのカリキュラム・マニュアルの改善を行っている。溶接科についても新カリキュラムが策定され、現在、マニュアルの作成に取り掛かっている(現活動中のSVの派遣期間は2010年1月まで)。派遣されるSVは、マニュアル作成の進捗状況にあわせた技術指導を行うとともに、必要に応じてサンペドロスーラ校が管轄する他地域校においてもカリキュラム指導、マニュアルを使つての技術指導が期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 企業への就職に直結する高い技術レベルの指導(MIG/MAG/TIG溶接共に)、及びそのために必要な基礎レベルの技術の定着のためのサポート。
 2. 実習現場に対応した教材の作成(SVグループで作成された教材の内容更新)
 3. 他校でのカリキュラム指導、マニュアルを使つての技術指導
 4. カリキュラム改善にかかるSVグループ派遣との連携

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 被覆アーク溶接機、酸素・アセチレン溶接機、曲げ試験機、MIG溶接機、MAG溶接機、TIG溶接機等。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 教師、男性、20代 1名(同校卒)、実務経験4年
 教師、男性、30代 1名(専門学校卒)、実務経験10年

5) 業務使用言語
 ◎ スペイン語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (V・N: D)
 (V・N:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 10年以上
 経験理由: 実技指導が求められるため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○EJV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄
 グループ
 派遣
 受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 16 日

要請番号(SL 315 - 09- D - 03) 調査者名: 清水 義朝

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
コロンビア	職種 動力発電技術 (コード 3002)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 操作・保守管理			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Power Generation Technology			2	22 / 2	
指導科目(英) Operation and Maintenance	3	/				

プログラム番号・名 3159999999999999 プロジェクト名
 その他

1) 受入省庁名(日本語) 社会保障省
 (受入機関名)(英語) Ministry of the Social Protection

2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁バジェ・デル・カウカ地域局
 (英語) National Learning Service, Regional of Valle del Cauca

3) 任地 バジェ・デル・カウカ県カリ
 首都(ボゴタ)から 南西 方向 511 Km
 主要都市(カリ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1948年設立。全国に110以上の訓練センターがあり、様々な分野の技術者育成のための長期、短期コース等を開講している。日本の高専・実業高校に類似。企業からの技術支援にも対応し、分野によっては技術、知識の発信基地にもなっている。運営資金は国及び企業からの拠出金による。全国で1年間に訓練を受ける受講生は350万人に達する。ボランティアはバジェ・デル・カウカ地域局の工業デザインセンターの所属になる。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 【グループ派遣】 渉外促進のSVとの複数派遣。近年、各企業から配属先に、自動制御コントロールシステムの操作技術、燃焼効率化技術等への支援要望があるものの、配属先では主にボイラーの保守点検の人材育成を行ってきたため、教官には企業からの要望に対応できる技術・知識が不足しており、ボランティアの要請となった。任地は周辺は製糖工場、ビール工場などが集結する産業都市。取扱う主なボイラーは、高圧(65バール)の蒸気発電、蒸気動力で、燃料はサトウキビかす、石炭など。産業発電ではブラジル製、アメリカ製及び自国製が主。なお、配属先の技術者育成は企業家からの要望に応じて行なうため、養成コースは必要に応じて開講。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 各工場の技術者や同僚教官に対し、操作ミスによるボイラー停止の防止や燃焼効率向上のための自動制御コントロールシステム等の適切な操作方法を指導する。
 2. 教官や企業の技術者の知識と技術レベルを把握し、不足している知識や技術習得のための、講習会、現場研修等の支援を行なう。
 3. 配属先のテレビ会議システムを利用し、他の地域局の教官などに対して蒸気発電の効率的操作、環境保全などに関するセミナー等を行なう。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 一般的事務機器。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚は約10名の教官。30~50歳代、メンテナンスの知識はある。活動を調整するのは所属センターの調整員(50歳代男性)。

5) 業務使用言語
 ● スペイン語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: D)
 スペイン語 (レベル: D)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: カウンターパート等と同等レベルが必要
・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 実際に企業支援を行なうため
・電気主任技術者	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輜 単車 自転車

研修等 形態 P 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(温帯) 気温(15~35℃位) 電気安定 不安定 なし
 水道安定 不安定 なし

電話(インターネット可 通話可 不良 なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日育 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 3 日

要請番号(SL 442 - 09 - D - 04)

調査者名: 島口 秀男

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
シリア	職種 工作機械 (コード 3101) 指導科目 機械加工	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Machine Tools 指導科目(英) Production Mechanic			2	22 / 2	
				3	/	

プログラム番号・名 4420000000002

プロジェクト名 職業訓練教育を通じた人材育成支援

産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry
	2)配属先名 (日本語) 職業訓練局アレppo工業専門校 (英語) Directorate of Vocational Training & Qualification, Aleppo Industrial Insitute
	3)任地 アレppo 首都(ダマスカス)から 北 方向 350 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練局では、全国に4つの訓練センター(中卒以上対象、9か月コース)と工業専門校(高卒対象、2年コース)で職業教育訓練を行っている。訓練センター(全訓練生約4000人、教員約300人)には、コンピュータ、電気、電子、自動車、繊維、金属加工、英語、秘書のコースがある。工業専門校(全学生約1200人、教員約200人)には、コンピュータ、電気、電子、自動車、繊維、金属加工、化学、食品等の学部がある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アレppo工業専門校(学生数約330人、教員約90人)には繊維、農業機械化、応用工学の学部がある。農業機械化学部の機械加工科(学生数約40人、教員約10人)では、最近の工作機械のエレクトロニクス化に対応するため、教育内容を改善したいとしている。このためにはカリキュラムの改定、教材の改善、実習内容・機材の改善、実習室の改善や教員の質の向上などが必要だが、機械加工分野の特に実習に精通した人材が学内には乏しいため、この分野に精通したSVが要請された。(グループ派遣)		
	2)期待される具体的業務内容 1.カリキュラムの改定、教材(特にコンピュータ制御の工作機械)の作成や改善を支援する。 2.実習内容・教材の改善、実習室の改善を支援する。 3.教員とともに、学生と従来型の金属加工機械(旋盤、フライス盤、形削り盤など)での正確な金属加工技術やコンピュータ制御技術を教えるなどの授業(理論や実習)を行う。 4.要請に応じて、ダマスカス、ホムス工業専門校の同科を巡回して、教育内容の改善を支援する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 旋盤(ブルガリア、スウェーデン)、フライス盤(ポーランド)、形削り盤(ドイツ) 機械は1970~80年代製 ホムス校(CNC 2008年導入予定)、ダマスカス校(コンピュータ制御旋盤 2002年台湾)		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野	性別理由: 学歴理由:教員は専門学校卒以上のため
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由:活動に必要なため
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(ステップ気候) 気温(0~40℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし)
	水道(□安定 ☒不安定 □なし)
	電話(☒インターネット可 □通話可 □不良 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 11 日

要請番号(SL 130 - 09 - D - 11)

調査者名: 中村 範之

国名	職種 / 指導科目 (コード 3102)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
トンガ	職種 冷凍機器・空調	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目 冷凍・空調機器保守			2	22 / 2
	職種(英) Refrigeration & Air Conditioning 指導科目(英) Refrigeration & Air Conditioning Maintenance			3	/

プログラム番号・名 1300000000007 プロジェクト名
職業訓練・生計向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 労働通商産業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labour, Commerce and Industries
	2) 配属先名 (日本語) 産業部 (英語) Industries Division
	3) 任地 スクアロファ 首都(スクアロファ)から 東 方向 0 Km 主要都市(スクアロファ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 受入省庁は、同国における産業及び貿易の振興、労働、企業登録等を所掌している。産業部は、産業と投資の促進を図り、国家開発計画に沿って民間経済活動の促進とそのための環境整備を担当している。同省の年間予算は約1億2千万円、職員数は60名。現在、同分野のシニア海外ボランティア(SV)が1名活動中のほか、過去に産業振興を指導するSVの派遣実績がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 冷凍及び空調機器は、農水産業や商業など産業全般及び人々の日常生活において広く使用されているところ、当該機器の効果的な設置及び適切な保守管理に関する技術・知識は必要不可欠なものとなっている。 しかし、冷凍空調機器の保守管理のための技術はトンガ国内において技術習得のための訓練機関が無い状態であることから、活動中のSVによる指導の下、冷凍・空調機器に関連する技術者に対する技術指導や技術者同士の連携強化(組織づくり)等の取り組みが行われている。当該業種の技術者に対する継続的な保守管理技術の指導が求められて本要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 冷凍・空調機器及び製氷機に関する技術講習会の開催を通じた現地技術者に対する継続的な指導の実施 2. マグロ漁船(135t)に設置されている冷凍機器の保守管理技術に関する指導 3. 新たに設立された冷凍機器技術者のネットワーク(技術者協会)の効果的な運営に関する助言・指導
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 冷凍機 (Mygawa, 42NB, 55KW, 他) , 技術講習会用実習ボード (冷凍機器、電気) 、PC (Windows) 、一般的な作業工具、プリンター、コピー機など。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・配属先省庁次官代理 (50歳代、女性) ・技術者協会メンバー (20~40歳代、主に男性、実務経験は数年~20年)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (トンガ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V^N: B) □ (V^N:)
---	---	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 15年以上	経験理由: 経験に基づく指導が必要のため。
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(17-30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 15 日

要請番号(SL 224 - 09 - D - 18)

調査者名: 小島 聡成

国名	職種 / 指導科目 (コード 3103)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 精密機器	○新規 ●交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目 計測器校正			2	22 / 2
	職種(英) Precision Instruments 指導科目(英) calibration			3	/
				年 月 から	

プログラム番号・名 2240000000004 プロジェクト名
 競争力向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 職業技術訓練庁 (受入機関名)(英語) National Institute for Professional & Technical Training-INFOTEP
	2) 配属先名 (日本語) 職業技術訓練庁中央地域事務所 (英語) Central Regional Office
	3) 任地 サントドミンゴ 首都(サントドミンゴ)から 北 方向 0 Km 主要都市(サントドミンゴ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内の労働市場に対しニーズに即した職業技術訓練を行い、技術者養成を行う国家レベルの中核機関。略称は INFOTEP。訓練生は14歳から30歳を中心に、幅広い年齢層から募集され、多様な訓練コースを実施している。2009年予算約4000万米ドル、正職員約740名、本部以外に訓練センターを4ヶ所持つ。アメリカ、スペインなどの援助がある。国内の訓練センターも含め常時8名程度のSVが派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本が実施した無償資金協力「職業訓練庁機材整備拡充計画」により、約5億円の職業訓練用機材が2001年度末に INFOTEP に整備され、精密計測実習室も開設された。初代SVが同僚と精密計測の授業を受け持ち、テキストも作成した。今後は金属材料の基礎について技術移転を図る予定である。しかし、これらの技術を定着させるためには、最低3代の派遣が必要である。また、配属先が計測器の校正検定事業に取り組む方針を、正式に打ち出したため、進捗状況にもよるがこの活動にも取り組む。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・機材の管理指導 ・教官への技術指導 ・授業カリキュラムの見直し ・教科指導マニュアルの修正 ・計測器の校正・検定事業の立ち上げ		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 三次元測定器、表面粗さ計、投影機、ハイトゲージ、測定(金属)顕微鏡、硬さ計、金相組織用研磨機、他		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 機械科実習室室長と講師、男性	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) ☑ スペイン語 (レベル: B)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 工学	性別理由: 学歴理由: 一定の知識・技術が求められるため。
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 現場での実践指導を行うため
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(熱帯海洋性) 気温(18~33 ℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日育 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 15 日

要請番号(SL 224 - 09 - D - 05)

調査者名: 小島 聡成

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 機械工学 (コード 3104) 指導科目 機械工学(メカトロニクス)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Mechanical Engineering 指導科目(英) Mechanical Engineering (Mechatronics)			2	22 / 2
				3	/

プログラム番号・名 2240000000004 プロジェクト名
 競争力向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 職業技術訓練庁 (受入機関名)(英語) National Institute for Professional & Technical Training, INFOTEP
	2) 配属先名 (日本語) 職業技術訓練庁 中央地域事務所 (英語) INFOTEP - Central Regional Office
	3) 任地 サントドミンゴ 首都(サントドミンゴ)から 北 方向 0 Km 主要都市(サントドミンゴ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 受入機関は、国内の労働市場に対しニーズに即した職業技術訓練を行い、技術者養成を行う国家レベルの中核機関。略称はINFOTEP。訓練生は14歳から30歳を中心に、幅広い年齢層から募集され、多様な訓練コースを実施している。2009年予算約\$4000万、正職員約740名、本部以外に訓練センターを4ヶ所有する。アメリカ、スペインなどの援助がある。国内の訓練センターも含め常時8名程度のSVが派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 職業技術訓練庁に対しては、2000年に実施された無償資金協力「職業訓練庁機材整備拡充計画」により、約5億円分の職業訓練用機材が整備され、機械工学科にも機材が3台導入された。機材設置後、年数が経過し、供与機材も保守点検が必要となっている。また、同教室の教官の指導レベルにばらつきがあるため、指導方法を統一するためのカリキュラム見直しとマニュアル作成が必要となっていることから、本要請が提出された。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・機材の正しい操作方法及びメンテナンス技術の移転 ・機材の修理方法・ルートの確立 ・機械工学科の教官への技術指導 ・授業カリキュラムの見直し ・教科指導マニュアルの作成		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CNC高精度フライス盤(静岡製作所製)、CNC旋盤(森精機製作所製)、ドリル、フライス盤、旋盤他		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 機械工学教室主任 修士 教官20名程度(非常勤含む)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: 同僚の学歴に合わせるため
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 実務経験を基にマニュアル作成するため
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~34 ℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	水道(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 26 日

要請番号(SL 324 - 09 - D - 07)

調査者名: 高倉 潤

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 機械工学 (コード 3104) 指導科目 機械工業	○新規 ●交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Mechanical Engineering 指導科目(英) General Mechanics			2	22 / 2
				3	/

プログラム番号・名 3240000000007 プロジェクト名 地場産業強化
地場産業強化

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
(受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture

2) 配属先名 (日本語) プレシデンテ・カルロス・アントニオ・ロペス工業高校・職業訓練センター
(英語) Vocational education High School C.A.Lopez

3) 任地 首都アスンシオン
首都(アスンシオン市内)から 東 方向 2 Km
主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.4 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
当職業訓練センターは1979年、日本政府の無償資金協力によって建設され、その後も技術プロジェクトなどが実施されてきた。1991年から始まったSV派遣はこれまでに27名に及び、冷凍空調科はじめ自動車整備科など10科において、国内の工業分野の人材育成に大きく寄与してきた。2006年度には、更なる無償資金協力により施設の増築と機材供与が実施された。現在木工科、印刷科などで5名のSVが活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
当職業訓練センターは、教育文化省管轄の教育機関で、2年前には工業高校(3年制)も併設された。現在、工業高校も含め、建設、電子機器、自動車整備、情報、電気、上下水道設備、木工家具、空調設備、工作機械及び工芸科の10科があり、これまでの卒業生4500人のうち、約75%が専門技術を活かして国内の様々な事業所で活躍している。工作機械科では、前任者がNC(数値制御)旋盤等の基礎を指導してきたが、2007年度に無償協力事業で新たに供与された機器の取り扱い等に係る技術指導が不十分であるため、これらを含めて全般的な応用分野の技術指導が必要であるとして、今回改めて交代要員の申請があった。

2) 期待される具体的業務内容
機械加工
1. NC旋盤のプログラム作成技術、操作技術の指導
2. 普通機械(旋盤、ボール盤、フライス盤、研磨盤)の指導
3. AOUT CAD 2002LT(スペイン語版)の指導
溶接部門
4. TiG, MiG, MAG溶接の技術指導

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
普通旋盤、ボール盤、フライス盤、研磨盤、両頭グラインダー、アセチレン溶接機など。パソコン2台(ウィンドウズXPプロフェッショナル日本語、西語版)。AUTO CAD2002LT

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 3名とも当センターで20年以上の教員経験あり B教員: 54歳 機械担当 経験25年 M教員: 50歳 機械担当 経験25年 A教員: 60歳 溶接担当 経験22年	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) ☐ スペイン語 (レベル: C)
---	---	--

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
・性別 男性 性別理由:
・学歴 専門学校卒 機械工学 学歴理由: C/Pが同等以上のレベルにあるため
・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 業務遂行上十分な経験が必要
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 12 日

要請番号(SL 009 - 09 - D - 03)

調査者名: 藤田晃典

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マレーシ ア	職種 電気・電子機器 (コード 3201)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 消費者製品検査			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus			2	22 / 2	
指導科目(英) Consumer Product Research	3	/				

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 国立プトラ大学
 (受入機関名)(英語) University of Putra Malaysia

2) 配属先名 (日本語) 資源管理消費者研究学科
 (英語) Department of Resource Management & Consumer Studies

3) 任地 セルダン
 首都(クアラルンプール)から 南 方向 30 Km
 主要都市(クアラルンプール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同大学は、首都近郊に広大な敷地を持つ総合大学であり、16学部を擁し、人間生態学部資源管理消費者研究学
 科は、同分野では国内で唯一の学科であり、修士、博士課程も有する。学生数は約300名(学部生約280
 名、院生約20名)。同学部では、大学本体、関連省庁、政府関連機関などからの助成金を受け研究資金として
 いる。現在、消費者研究部門を消費者研究の拠点施設とすべく大学本部へ予算拡張の申請中である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同国は、2020年に先進国入りすることを想定した急速な開発の途上にあり、今後の持続的な社会発展とともに生活
 の質の向上が求められている。継続的な社会の発展には、公正なマーケットの構築と国民の生活の質向上が必要
 であり消費者運動の視点からみた提言が求められている。同学科は、消費者研究を行う国内唯一の学科であり、
 消費者研究を通じた情報認知の普及、公共教育が求められており、今後、消費者団体や政府機関からの委託研究
 センターとなることが期待されている。消費者研究調査分野の研究拠点となるには、研究内容の強化が必要であ
 り、特に一般消費製品の調査や試験の分野で研究実施の企画、支援が求められている。

2) 期待される具体的業務内容

1. 家庭用電気、電子製品分野での主たる研究分野の特定
2. 研究プロジェクトの企画案策定に関する助言
3. 研究プロジェクト実施の支援及び助言
4. 消費者調査研究における実験テスト方法の開発と改善

上記を通じて、家庭用電気電子製品の試験および研究調査分野の総合研究能力の向上を目指す。また、研究能力
 強化を通じて、消費者委託研究センター、地域における研究拠点、同分野でのリーディングリサーチセンターと
 なることに寄与する

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 Cell Sensor Gas Meter, Data Logging Audiometer, Analytical Balance, Advance Dosimeter など

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル	5) 業務使用言語	6) 選考指定言語
・安全、環境、消費者科学担当講師 Ph.D 50歳代女性 ・ラボアシスタント(リサーチャー) 大卒 30歳代女性 ・大学院生(MAまたはPh.Dコース) 20歳代 他	● 英語 () ○ ()	☑ 英語 (V/N: A) □ (V/N:)

資格条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒	学歴理由: 大学へ配属のため、MA, Ph.D所持ならなお可
・経歴 実務経験 10年以上	経歴理由: 製品に関する幅広い知識が必要なため
・関連製品開発経験	理由: 製品に関する詳しい知識が必要なため
・関連製品試験経験	理由: 製品テストを指導する必要があるため

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等	形態	現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 水道(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 9 日

要請番号(SL 239 - 09 - D - 02)

調査者名: 竹林 あゆ美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 電気・電子機器 (コード 3201) 指導科目 職業訓練(電気・電子機器)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	2			/	
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus 指導科目(英) Vocational Training			3	/

プログラム番号・名
地域経済活性化

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立職業訓練庁 (受入機関名)(英語) National Institute of Vocational Training (INFOP)
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁サン・ペドロ・スーラ校 (英語) San Pedro Sula, National Institute of Vocational Training
	3) 任地 コステス県サン・ペドロ・スーラ市 首都(<u>テグシガルバ</u>)から 北 方向 252 Km 主要都市(<u>サン・ペドロ・スーラ市</u>)までの交通手段及び所要時間(<u>車</u> で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1972年に創立された職業訓練機関。初等教育を修了した、15才から21才までの青少年および社会人に対しての職業訓練を全国規模で実施している。本部は首都テグシガルバにあり、年間予算は約15億円。職員数1000名。北部サンペドロスーラ校は産業都市に位置することから、同地域の企業が求める技術力をもつ人材の育成を行うことが必要とされている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、首都のINFOP本部へは2003年よりSVをグループで派遣し、複数の分野でのカリキュラム・マニュアルの改善を行っている。電気科についても新カリキュラムが策定され、現在マニュアルの作成に取り掛かっている(現在活動中SVの派遣期間は2010年1月まで)。派遣されるSVは、マニュアル作成の進捗状況にあわせた技術指導を行うとともに、必要に応じてサンペドロスーラ校が管轄する他地域校においてもカリキュラム指導、マニュアルを使つての技術指導が期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 企業への就職に直結する高い技術レベルの自動制御・PLC分野の指導、及びそのために必要な基礎レベルの技術の定着のための指導サポート 2. 実習現場に対応した教材の作成 (SVグループで作成された教材の内容更新) 3. 他校でのカリキュラム指導、マニュアルを使つての技術指導 4. カリキュラム改善にかかるSVグループ派遣との連携
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電気実習パネル、モーター、電気工事実習パネル、直流器、オシロスコープ(旧式)、実習用パソコン等。

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師、男性、30代 2名(大卒、高専卒)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル:)
------------------	--	---	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
	・経歴 実務経験 10年以上	経歴理由: 実技指導が求められるため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(25-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 24 日

要請番号(SL 324 - 09 - D - 08)

調査者名: 高倉 潤

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パラグアイ	職種 電気・電子機器 (コード 3201) 指導科目 電気	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus 指導科目(英) Electric and Electronic Apparatus			1	22 / 1	年 月 日から
				2	22 / 2	
			3	/		

プログラム番号・名 3240000000007 プロジェクト名 地場産業強化
地場産業強化

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 司法労働省職業能力開発局 (受入機関名)(英語) Ministry of Judiciary and Labor
	2) 配属先名 (日本語) 職業能力開発局中部センター (英語) Vocational training promotion Central Center
	3) 任地 カアグアス県コロネル・オビエド市 首都(アスンシオン)から 南 方向 140 Km 主要都市(コロネル・オビエド市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 司法労働省管轄下の職業能力開発局(SNPP)は、産業界の人材の能力開発を目的に設立された技術教育機関であり、日本側はこれまでに、1988年、無償資金協力にはじまり、1994年からは職業能力促進センタープロジェクトを実施し、コロネル・オビエドでは、2005年から「中堅技術者訓練拡充」プロジェクトが実施されており、現在2名のSVが派遣されている(「電気」及び「職業訓練管理」)。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2007年2月から司法労働省・中部地方局訓練センターが新規開設され、地域の中核的存在になりうる情報分野の中堅技術者・指導員の育成が行われている。「中堅技術者コース」では2年課程で、能力開発短期大学のレベルに匹敵する。この短期大学電気科においてパワーエレクトロニクスや電子制御の基礎知識をPLCを用いたトレーニングを通じて指導教官を対象に技術支援することになる。		
	2) 期待される具体的業務内容 下記項目について、カウンターパートとなる電気科教官に対して支援を行う。 1. PLC技術の運用とプログラム。 2. インバーター制御技術。 3. パワーエレクトロニクス技術。 4. 現有機材の運用指導を含めた電気科カリキュラムの評価。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ、マルチメーター、テスター、パソコン、プロジェクター、複写機、赤外線カメラ、ロジカルアナライザー、ファンクション、ジェネレーター、PLD実習キット、PICマイコン実習装置、一般工具他		

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別	男性	性別理由:
	・学歴	専門学校卒 電気・電子	学歴理由: C/Pが同等以上のレベルにあるため
	・経験	実務経験 10年以上	経験理由: 業務遂行上十分な経験が必要
		理由:	
		理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 26 日

要請番号(SL 324 - 09- D - 09)		調査者名: 高倉 潤				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パラグアイ	職種 電気・電子機器 (コード 3201) 指導科目 自動制御	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus 指導科目(英) Automatic Control / Systems Engineering			1	22 / 1	年 月 から
				2	22 / 2	
	3	/				

プログラム番号・名 324000000007 プロジェクト名 地場産業強化
地場産業強化

1) 受入省庁名(日本語) 司法労働省職業能力開発局
(受入機関名)(英語) Ministry of Judiciary and Labor

2) 配属先名 (日本語) 日本パラグアイ職業能力促進センター
(英語) Vocational training promotion Center

3) 任地 セントラル県サンロレンソ市
首都(アスンシオン市内)から 東 方向 10 Km
主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
同センターは1995年発足した南米共同市場(Mercosur)に対応すべく、パラグアイの産業近代化を図るため、電子技術分野を中心とする技能労働者育成を目的として設立された。2002年9月~2004年3月電気・電子・制御・冷凍空調の4分野において質的に改善された職業訓練の提供及び同技術者を養成するための技術協力プロジェクトがJICAにより実施された。現在2名のSVが地方センターで活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
上記プロジェクト終了後5年が経過し現在、同センターでは該当分野における中堅技術者育成のための短大レベルのコース設置に向けて手続きを進めているものの、短期コースに係る経験が少なく、約2年間にわたる短大コース運営に係る知識・経験とも不足しているのが現状である。そのため、昨今の産業界の新しく高度な電子技術ニーズに合致した技能向上訓練、指導員再訓練の必要性から再度日本からの協力が必要とされている。

2) 期待される具体的業務内容
企業のニーズに合致した、以下の活動を行う。
1. 指導員に対する電気技術の移転(センサー技術、マイクロプロセッサ、PLC、ソーラーパネル、他)
2. 指導訓練教材の作成・整備指導(資機材整備含む)
3. 教授法に係る支援
4. 理論、実習にかかる支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
PLC OMRON, CPM1A, PLC 三菱, FX2N-32MR, 三相インバーター 0.75W 三菱 FreqRol a044, スイッチボード Seikosha, トランス 15KV/100V

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
C/P男性6名。(内女性2名)
・主C/P(1名): 電気分野コーディネータ、43歳
・他C/P(5名): 指導員、24 - 52歳

5) 業務使用言語
● スペイン語
()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル: C)
□ スペイン語 (レベル: C)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性 性別理由:
・学歴 専門学校卒 工学 学歴理由: C/Pが同等以上のレベルにあるため
・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 業務遂行上十分な経験が必要
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 14 日

要請番号(SL 442 - 09 - D - 01)

調査者名: 藤木 明代

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 電気・電子機器 (コード 3201) 指導科目 電気技術	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus 指導科目(英) Electric Technology			2	22 / 2
				3	/

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名 産業近代化のための人材育成

1) 受入省庁名(日本語) 工業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry

2) 配属先名 (日本語) 職業訓練局ダマスкас工業専門学校
 (英語) Directorate of Vocational Training and Qualification, Damascus Industrial Institute

3) 任地 ダマスкас
 首都(ダマスкас)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ダマスкас)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同国には工業省職業訓練局管轄の訓練センター4つと工業専門学校9つがある。訓練センターにはコンピューター、電気・電子、自動車、繊維、金属加工、秘書等の9か月コースがあり、工業専門学校には、コンピューター、電気・電子、自動車、繊維、金属加工、化学、食品加工等の2年間コースがある。同校には、食品、化学、電気・機械学部があり、学生数は約500人、スタッフ数は約50人である。EUから教材供与を受けている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同校電気・機械学部の電気科では、約10人のスタッフが約50人の学生を指導している。スタッフのほとんどは、専門分野における理論指導はできるが、実技指導の経験が乏しく、実習室も改善の余地がある。さらに、電気全般の教育内容改善が望まれているがそれに対応する人材が不足している。教員の実技指導の向上、実習室の環境整備、教育内容の改善を目的に、その分野の経験を有するSVを求めている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 現在のカリキュラムを見直し学生の技術向上につながるよう改訂する
 2. ビジュアルエイドを含んだ教材教具の作成をC/Pとともに
 3. 実技指導の内容を見直し、実習室の環境整備を行う

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 テスター、デジタルクランプメーター、マルチメーター、リレー、タイマー、スイッチなど

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 教員10人(男性7人、女性3人) / 20-50歳代、専門学校卒、大学卒

5) 業務使用言語
 ● アラビア語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 配属先が示す条件
 学歴 大卒 業務関連分野
 経験理由: 教員たちに指導するのに必須
 経験 実務経験 10年以上
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(砂漠性気候) 気温(0-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 20 日

要請番号(SL 130 - 09 - D - 04)

調査者名: 中村範之

国名	職種/指導科目 (コード 3601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
トンガ	職種 船舶機関 指導科目 船舶機関	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Marine Engines 指導科目(英) Marine Engine			2	22 / 2
				3	/

プログラム番号・名 1300000000001 プロジェクト名
 公共サービス整備プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 訓練雇用青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Training, Employment, Youth and Sports
	2) 配属先名 (日本語) トンガ海洋技術専門学校 (英語) Tonga Maritime Polytechnic Institute
	3) 任地 ヌクアロファ 首都(ヌクアロファ)から 南東 方向 4 Km 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1985年にドイツの援助により設立された船員(航海士、機関士)の養成を目的とする職業訓練学校である。入学資格は高校卒業認定資格(Form5修了)を有することで、学生数は約180名。教職員数は15名、年間予算は受入省庁下の他の2訓練校と合わせて約3500万円。過去に同指導科目のシニア海外ボランティアの派遣の実績あり。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は船員養成学校として設立された後、工学部門の増設等を経て、船員の訓練・資格証明・当直基準条約(STCW条約)をはじめとする国際海事機構IMO(IMO)の基準に即した教育を行っている。各種技術の進歩に伴い、船舶機関運用業務に従事する船員にも新たな技術及び知識の指導が必要となっており、船舶機関部門の教育のレベルアップが課題となっている。このためトンガ人教官に対する技術指導と共に学生に対する指導も担当する人材が必要となり、本要請が提出された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 船舶機関に関するカリキュラム及び実習展開方法に関する指導助言 2 船舶機関コース(主にクラス6~クラス3)のシラバスの改善・改訂に関するアドバイス 3 学生に対する講義 4 船舶機器及び実験、実習機材の保守・管理に関する指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 エンジンモデル、エンジン部品、船外機、工具一式、その他日本の供与による実習船(元マグロ漁業調査船、337トン)がある。		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野	性別理由: 学歴理由: 商船学系大学または高専卒業 経験理由: 理由: 理由:
	・船舶機関士としての実務経験	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(亜熱帯) 気温(17~30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 15 日

要請番号(SL 139 - 09 - D - 04)

調査者名: 高木哲也

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
サモア	職種 船舶機関 (コード 3601)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 船舶機関			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Marine Engines 指導科目(英) Marine Engines			2	22 / 2	
		3	/			

プログラム番号・名 1390000000001 プロジェクト名
 インフラ整備

1) 受入省庁名(日本語) 財務省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance

2) 配属先名 (日本語) サモア船舶公社
 (英語) Samoa Shipping Corporation Limited

3) 任地 アピア市マタウツ
 首都(アピア)から 東 方向 1 Km
 主要都市(アピア市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 サモア政府経営の国営企業である。当国にとって重要な移動手段であるフェリーボートを4隻所有している。その内2隻は日本政府の無償資金協力により供与され、現在運航中である。2010年度にもフェリーボートを供与予定である。当国の主要な島であるウポル島とサバイ島を結ぶ航路とウポル島と隣国であるアメリカン・サモアを結ぶ航路を運行しており、当国の庶民生活、物資の運搬に果たす役割は非常に大きい。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 サモアには、現在までに日本政府の無償資金協力により2隻のフェリーボートを供与してきた。また、過去に専門家、シニアボランティアが派遣されており、船舶管理全般に関する技術レベルの向上、運営体制の強化等の成果をあげてきた。2010年度には無償資金協力により再度フェリーボートを供与予定である。しかしながら、現在の配属先の技術レベルでは、所有するすべてのフェリーボートの適正な維持・管理、整備、安全運航等が困難であるため、配属先の技術レベルを引き続き向上させていくことが必要である。このため、今回のボランティアの要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 配属先の船員及び研修会参加のエンジニアに対して、以下のことを指導する。
 ・船舶機関及び船体の定期的な維持管理技術の向上
 ・船員に対する船倉及び貨物管理に関する指導
 ・船舶機関及び装備の構造並びにシステムについての指導
 ・安全・適正運航のための装備についての指導
 ・ワークショップ責任者に対するトレーニングの実施
 ・無償にて供与予定のフェリーボートを含めた船舶機関の適切な管理のための指導・助言

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 配属先のオフィスにて執務室を準備。必要な事務機器等は配属先の物を利用する。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ワークショップのリーダー及びエンジニア、フェリーボートの船員が指導対象となる。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	-----------------------------------	--

資格条件 (資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: 実務経験 10年以上 実際現場で技術指導するのに必要
 理由: _____
 理由: _____

- ・経験 実務経験 10年以上
- ・造船所での船舶機関の設置・修理経験
- ・船舶機関士資格及び機関士としての乗船経験

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄
グループ
派遣

受験番号

記入日:平成 21 年 2 月 1 日

要請番号(SL 251 - 09 - D - 10)

調査者名: 綿引純男

国名	職種/指導科目 (コード 3601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 船舶機関	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目 船舶機関			2	22 / 2
	職種(英) Marine Engines 指導科目(英) Marine Engines			3	/

プログラム番号・名 経済振興及び基盤整備プログラム
プロジェクト名 海事大学人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) パナマ国際海事大学 (受入機関名)(英語) International Maritime University of Panama
	2) 配属先名 (日本語) パナマ国際海事大学 (英語) International Maritime University of Panama
	3) 任地 パナマ市 首都(パナマ市)から 中心 方向 0 Km 主要都市(パナマ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、旧パナマ航海学校を母体に2005年12月に新設された国立大学である。2007年から航海学部、海洋学部、海運学部、水産研究所の一般教養課程が開設され、2008年から専門課程が開校された。外国からの援助は、台湾の交友国立海洋大学との姉妹校提携、米国の海洋生物研究所との提携、中国の民間会社から機関訓練用設備がある。2008年度予算はUS\$660万ドルで、2006年度の約11倍となった。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】パナマ国際海事大学の前身である旧パナマ航海学校には、93年~00年にかけてJICAの技術協力プロジェクト「航海学校強化」が実施され、技術面・機材面での協力が実施された。その後は、JICAボランティア(航海科、機関科)による技術支援が続けられ、2009年2月現在、2名のシニア海外ボランティア(海運行政・渉外促進)が活動中。本要請は、大学機能拡張とその支援のため、あげられたもの。各専門の協力だけでなく、大学全体として今後必要と見込まれる教育課程でのカリキュラムや授業内容の作成・改善に必要な支援が要請されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 パナマ国際海事大学は2006年1月に運営が開始されたものの、前身のパナマ航海学校で実施されていた航海科と機関科以外は新設され、専門課程は2008年より開設された。 その中で、本要請では、以下が求められている。 1 技プロ「航海学校強化」時のエンジンプラントを使った実習授業の継続支援とプラントのメンテナンス指導 2 比較的若い機関科教官に対するレベルアップ指導とカリキュラムへの助言 3 日本の船会社での乗船実習の継続実施への支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ディーゼルエンジンプラント(赤坂600馬力、水制動機等一式を含む)、発電機並行運転訓練装置(テラサキ)、自動制御訓練装置、ボイラ訓練装置(ボルカノ)、他		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 機関科科長、34歳、リオデジャネイロ商船大学卒業専任講師2名、30歳代、商船大学と専門学校卒業非常勤講師等4名		5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ スペイン語 (レベル: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	・学歴 大卒 機械工学		性別理由: 学歴理由: 一定の知識と技術が求められるため 経歴理由: 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 6 月 6 日

要請番号(SL 475 - 09 - D - 03)

調査者名: 伊藤祐一

国名	職種/指導科目 (コード 3601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニ ア	職種 船舶機関 指導科目 漁船機器操作保守(マハディア)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 2
	職種(英) Marine Engines 指導科目(英) Manipulation of Fishing equipment			2	/
				3	/
				年 月 日	から

プログラム番号・名
産業競争力強化プログラム

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・水資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Water Resources
	2) 配属先名 (日本語) 水産専門訓練センター マハディア校 (英語) Fisheries Professional Training Center of Mahdia
	3) 任地 マハディア 首都(チュニス)から 南 方向 240 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業研修普及庁 (Agricultural Training and Extension Agency, AVFA) が管轄する訓練センターで1966年設立。漁民の研修と漁船員、漁船機関士育成を目的としたチュニジアの中心的機関として貢献している。日本の水産無償援助により漁業練習船供与、訓練施設拡充、専門家派遣、チュニジア人指導教官の本邦研修の実績あり。JICA第三国研修の受入実施機関。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
日本から水産無償援助で供与された漁業実習船の漁船用油圧機器(ウィンチ等)は日本製であり、その操作保守に苦慮している。油圧システムのチュニジア人専門家はいるが対応ができていない。供与された機材を有効に活用するためにJICAボランティアの協力が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
生徒、及び既存の漁民、船員に対しての研修や助言指導を行なう。
(1) 実習船の教官(5名)を対象に、油圧機械の操作・保守について指導、助言を行う。
(2) 漁船機器に関する操作保守について、実習生を対象に指導教官とともに指導する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
漁船エンジン実習室、電気系統実習室、航海計器実習室、実習船など。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長: 50歳代 指導員: 14名(40歳代~50歳代) 生徒: 56名(18歳~25歳) 研修生: 漁民、船員	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ フランス語 (レベル: C)
---	--	--

資格条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
学歴理由: _____
・経験 実務経験 経験理由: 実践的な技術が必要であるため
・指導経験 理由: 生徒、研修員を対象とする
理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(地中海性気候) 気温(10°Cから45°C位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 17 日

要請番号(SL 630 - 09 - D - 03)

調査者名: 高橋正敏

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モザン ビーク	職種 船舶機関 (コード 3601)	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2
	指導科目 船舶機関保守管理			2	/
	職種(英) Marine Engines 指導科目(英) Marine Engines Maintenance			3	/
				年 月 日から	

プログラム番号・名 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 水産省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Fishery

2) 配属先名 (日本語) マトーラ水産学校
 (英語) Matola Fisheries School

3) 任地 マトーラ
 首都(マプト)から 西 方向 16 Km
 主要都市(マプト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 漁業従事者を育成する公立水産学校。初等教育修了者向けの基礎課程3年と前期中等教育修了者向けの中級課程2年の二つの課程があり、卒業者には、それぞれ「前期中等教育終了・助手」及び「後期中等教育終了・技師」の資格が与えられる。基礎課程では「漁業コース」「機関士コース」、中級課程では「漁具・漁法コース」「小型船舶コース」「漁業会社経営コース」がある。生徒数約200名、教員数20名。学生寮あり。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 2006年12月より2009年3月まで海外漁業協力財団のマトーラ水産学校人材支援育成プロジェクトで専門家2名が配属され機材の供与、船舶の航海運用技術およびメンテナンスを指導していた。プロジェクト終了後、機材の管理、有効活用に引き続き支援を必要としている。また実習船が2隻のほか船外機等もあるが完全にメンテナンスが出来る技術者がいないため、保守の仕方を指導して欲しいとの要請が出された。

2) 期待される具体的業務内容
 小型船舶のメンテナンス技術の指導が求められる。
 (1) 内燃機関及び船外機の分解組み立て及び試運転に関する技術的助言
 (2) 航行中の船用機器のメンテナンス技術に関する指導

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 実習船2隻、GPS、レーダー、魚群探知機、無線機、網など

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員: 男性49歳、29歳、大卒 生徒: 13歳~25歳	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: D) <input type="checkbox"/> スペイン語 (V/N: C)
---	---------------------------------------	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・性別 男性 性別理由: 配属先からの希望
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 実践的な技術が必要なため
 ・普通自動車免許 理由: 配属先の自動車を運転することがあるため
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ●車輛 ○単車 ○自転車 配属先の車両を運転することがあるため	a		

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯サバナ気候) 気温(15-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 8 月 7 日

調査者名: 多賀谷 健司

要請番号(SL 045 - 09 - D - 12)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 自動車整備 (コード 3701) 指導科目 廃棄物収集車保守	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英) Automobile Maintenance			1	22 / 1	年 月 から
				2	22 / 2	
	3	/				

プログラム番号・名: 都市環境改善プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) ウランバートル市役所
 (受入機関名)(英語) Municipality of Ulaanbaatar City

2) 配属先名 (日本語) 都市保全公共施設庁
 (英語) City Maintenance Public Utilities Agency

3) 任地 ウランバートル
 首都(ウランバートル)から 中心 方向 0 Km
 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は2006年12月に都市整備課から都市保全公共施設庁に昇格した。同庁の総員45名。ウランバートル市の廃棄物処理を専管している。問題の長期的解決のため、2004年からJICAは開発調査を行い、2020年を目標に廃棄物処理対策マスタープランを策定した。現在、JOCV1名(環境教育)が配属されている

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 モンゴルでは近年ウランバートル市に人口が集中し廃棄物による環境汚染が大きな問題となっている。長期的問題解決のためJICAの支援で2020年を目標としたマスタープランを策定した。現在、ゴミ収集を都市整備公社が行っているが、収集、運搬機材は老朽化している。このため、川崎市等から収集車輛が15台無償供与され、今後も新たな車輛、重機等の供与(車輛30台、重機8台程)が計画されている。気候と道路条件の悪い当国では車輛の適切なメンテナンスは、ゴミの収集、運搬を効率的かつ継続的に行う上で不可欠である。この分野にたずさわるスタッフへの適切な技術指導のためシニアボランティアの要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 ゴミ収集車輛と重機保守管理の指導を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 オフィス、電話、机、パソコン等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者は、指導エンジニア部長(大卒)及び車輛等運転手20名程。	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 十分な経験は不可欠
 理由: 指導に不可欠
 理由:

・経験 実務経験 10年以上
 ・2級整備士(G・D)

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(大陸性) 気温(-30/+30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 24 日

要請番号(SL 060 - 09 - D - 11)

調査者名:立田 亜由美

国名	職種 / 指導科目 (コード 3701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 自動車整備	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目 警察車両管理			2	/
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英) Police Fleet Management			3	/
					年 月 から

プログラム番号・名: ネパール その他プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 内務省
 (受入機関名)(英語) Home Ministry

2) 配属先名 (日本語) 警察本部 車両管理部
 (英語) Police Head Quarters, MT Division

3) 任地 カトマンズ郡カトマンズ市
 首都(カトマンズ)から 北東 方向 1 Km
 主要都市(カトマンズ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は、地方5カ所にある警察車両整備施設を統括し、警察の機動力向上のため警察車両の整備、管理を実施するほか、警察官を対象に自動車整備や先導等の研修も行っている。年間予算約600万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先は近年、地方5カ所の車両整備施設を統括する警察車両管理の拠点として、カトマンズ市郊外に設立された。地方の支所にはそれぞれ3名の自動車整備士が配置され、配属先はこれらの支所と連携することによって警察車両のより効率的な管理を行おうとしている。しかし、車両整備に関わる警察官の技術レベルは十分でなく、技術向上のための研修内容の充実が求められている。また、支所と連携した車両管理に関しても、より効率的に行うための支援が必要とされている。このため、今回の要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 (1) 配属先及び地方5支所の連携による警察車両管理の充実を図るため、問題点を抽出し、配属先へアドバイスをを行う
 (2) 電子式燃料噴射(EFI)、自動変速装置(AT)などに関する研修を企画する

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 研修用の視聴覚機材、ビデオカセット、スライドプログラム、キャブレター、エンジン等。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚は、部長(40歳代 男性)
 指導対象者は、研修を実施する警察官(30~40歳代 男性)及び研修に参加する警察官(20歳代 男性)ほか

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性 性別理由: 指導対象者が男性であるため
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 経験に基づいた指導が必要のため
 ・2級整備士(G・D) 理由: 活動上必要となる
 理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輜 単車 自転車
 移動の際は警察車両を利用する。

研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域
 気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位) 電気安定 不安定 なし
 水道安定 不安定 なし
 電話インターネット可 通話可 不良 なし

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 23 日

要請番号(SL 106 - 09- D - 19)

調査者名:真鍋真

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
フィジー	職種 自動車整備 (コード 3701)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目 自動車整備			2	22 / 2	
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英) Automobile Maintenance			3	/	

プログラム番号・名 職業訓練プログラム
プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 教育・遺産・文化・芸術・青年・スポーツ省
(受入機関名)(英語) Min. of Education, National Heritage, Culture and Arts, Youth and Sports

2) 配属先名 (日本語) フィジー技術学院 サマンブラ校
(英語) Fiji Institute of Technology (FIT Samabula)

3) 任地 スバ
首都(スバ)から 北西 方向 0 Km
主要都市(スバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
南太平洋で最大級の職業訓練校である。年間約18000人の学生を受け入れており、サーティフィケートレベルのコースから、アンダーグラジュエートレベルのコースまで行っている。スタッフ数は、常勤が490名で、その内350名が教師である。配属先となるスバ校が本校となる。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
現在、5名の協力隊員が自動車整備士としてフィジーで活動している。配属先は異なるものの、同校の自動車整備士試験を目標に生徒たちは学んでいる。しかし、FITで教える自動車整備の知識は、特に電子化された自動車部品の整備については対応があまりされておらず、また、このような技術を教える人材も不足しているのが現状であり、本要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
1. 自動車整備の授業(日本の3級整備士レベルの内容)を行う
2. 講師陣の技能を日本の2級整備士レベルに近づくようにアドバイスする
3. 自動車科のカリキュラムの見直し
4. 全支部で使用する実習テキストの作成
5. フィジー国派遣の自動車隊員への助言・指導

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
基本工具、2柱リフト、2輪車、単体エンジン、トランスミッション単体

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
講師約24人(20歳代-60歳代)
生徒: 高校卒、19-25歳

5) 業務使用言語
● 英語
()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル: B)
□ (レベル:)

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
性別理由:
学歴理由:
・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 配属先が提示する条件
・1級整備士 理由: 講師への助言を行うため
理由:

活動用交通手段の必要性
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車
研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯海洋性気候) 気温(15-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 15 日

要請番号(SL 224 - 09 - D - 08)

調査者名: 小島 聡成

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ドミニカ 共和国	職種 自動車整備 (コード 3701)	◎ 新規 ○ 交替 1 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目 自動車整備			2	22 / 2	
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英) Automobile Maintenance			3	/	

プログラム番号・名 2240000000004 プロジェクト名
競争力向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 職業技術訓練庁 (受入機関名)(英語) National Institute for Professional & Technical Training, INFOTEP
	2) 配属先名 (日本語) 職業技術訓練庁北部地域事務所 (英語) INFOTEP - North Regional Office
	3) 任地 サンティアゴ 首都(サントドミンゴ)から 北西 方向 180 Km 主要都市(サンティアゴ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 受入機関は、国内の労働市場に対しニーズに即した職業技術訓練を行い、技術者養成を行う国家レベルの中核機関。略称はINFOTEP。訓練生は14歳から30歳を中心に、幅広い年齢層から募集され、多様な訓練コースを実施している。2009年予算約\$4000万、正職員約740名、本部以外に訓練センターを4ヶ所所有する。アメリカ、スペインなどの援助がある。国内の訓練センターも含め常時8名程度のSVが派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国を走っている車の大半が日本車である、それらの車両には年々高い技術が施されており、各パーツ類の進歩にも目を見張るものがある。またその一方で、日本の一般公道では走ることのできない不良整備状態の車も多数存在する。そのような環境の中、INFOTEPが受け入れている学生は民間企業からの派遣も多く、質の高い整備技術の指導が要求されるケースが多い。INFOTEPとしてこのようなニーズに応えるため、本要請が提出された。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・オートマチック・トランスミッションの分解・組み立て指導 ・燃料噴射装置(ガソリン、ディーゼル共に)の整備指導 ・ABSの整備指導 ・自動車科の指導教官に対する指導及び自動車整備のセミナーの開催 ・授業カリキュラムの見直し ・自動車学科で使用する指導マニュアルの作成		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教材用ディーゼル・エンジンモデル、実習用インジェクター		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者 カウンターパート 1名男性 自動車科常勤教官3名 非常勤教官20名程度	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N: C) □ (V/N:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由: 実践経験を基に、マニュアル作成するため 理由: 指導・実習するため 理由: 構造機能について知識を要するため		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概 地 況 域	気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~34 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 9 日

要請番号(SL 239 - 09- D - 03)

調査者名: 竹林 あゆ美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 自動車整備 (コード 3701)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目 職業訓練(自動車整備)			2	/
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英) Vocational Training			3	/
					年 月 から

プログラム番号・名
 地域経済活性化

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立職業訓練庁 (受入機関名)(英語) National Institute of Vocational Training (INFOP)
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁サン・ペドロ・スーラ校 (英語) San Pedro Sula, National Institute of Vocational Training
	3) 任地 コステス県サン・ペドロ・スーラ市 首都(テグシガルバ)から 北 方向 252 Km 主要都市(サン・ペドロ・スーラ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1972年に創立された職業訓練機関。初等教育を修了した15才~21才までの青少年および社会人に対する職業訓練を全国規模で実施。本部は首都テグシガルバにあり、年間予算は約15億円。全国職員数1000名。同校の自動車科の教員数7名、生徒数150名。2005年に日本の草の根人間の安全保障無償資金協力で建物と機材が供与された。過去に派遣された同職種ボランティアは計8名(1980~SV1名、JOCV7名)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サンペドロスーラ校は産業都市に位置することから、同地域の企業のニーズに即した訓練の実施が強く望まれている。現在、首都のINFOP本部へはSVをグループで派遣し、複数のカリキュラムの改善を行っており、自動車科についても新カリキュラムが策定され、現在、マニュアルの作成に取り掛かっている(現在活動中のSVの派遣期間は2010年9月まで)。派遣されるSVには、マニュアル作成の進捗状況にあわせた技術指導を行うとともに、必要に応じてサンペドロスーラ校が管轄する他地域校においてもカリキュラム指導、マニュアルを使つての技術指導が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 企業での就職に直結する高い技術レベルの指導、及びそのために必要な基礎レベルの技術の定着のためのサポート 2. 実習現場に対応した教材の作成 (SVグループで作成された教材の内容更新) 3. 他校でのカリキュラム指導、マニュアルを使つての技術指導 4. カリキュラム改善にかかるSVグループ派遣との連携		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 気筒ガソリンエンジンカットモデル、気筒ディーゼルエンジンカットモデル、EFI実習モデル、EFI実習装置、オートマチックカットモデル、オルタネーターテスター等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師、男性、40代 1名(大卒) 実務経験20年 教師、男性、30代 1名(大卒) 実務経験15年 教師、男性、20代 4名(大卒) 実務経験5年~10年	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 実務経験 10年以上 ・専門学校における教師経験 ・自動車整備士2級(G-D)	経験理由: 実技指導が求められるため 理由: カリキュラム指導のため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(25-35℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 6 月 17 日

調査者名:伊藤祐一、河上光代

要請番号(SL 475 - 09 - D - 07)

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニ ア	職種 自動車整備 (コード 3701)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 2
	指導科目 自動車整備			2	/
	職種(英) Automobile Maintenance			3	/
	指導科目(英) Automobile Maintenance				年 月 から

プログラム番号・名 プロジェクト名
 産業競争力強化プログラム

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 教育訓練省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Training

2) 配属先名 (日本語) 職業訓練センター マハディア校
 (英語) Vocational Training Center of Mahdia

3) 任地 マハディア
 首都(チュニス)から 南 方向 205 Km
 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 2.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1978年設立された教育省職業訓練事業団(Agence Tunisienne de la Formation Professionnelle: AFTP)傘下の二年制総合職業訓練センター。自動車、空調機器、冷凍機器、工場機器メンテナンスの訓練を実施しており、自動車科には761名の学生が在籍し、同校での訓練実施の上に、地元企業を中心とした民間企業でのOJT実習も行っている。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 本センターでは、主として基礎技術者(CAP)とテクニシャン(BTP)を養成している。職業訓練事業団(AFTP)指定の全国共通カリキュラムに基づき、指導要領も確立されているが、指導教員の知識、経験が十分といえず、生徒の技術レベルの向上、実践的な技術の導入、助言が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 自動車科の指導教員及び生徒に対して、以下の活動を行う。
 1. 実習室に設置されている各種実習機材を使い、実践的な整備技術、情報を提供する。
 2. 効果的な指導方法、授業運営について助言を行う。
 3. セミナー等を通して、日本の自動車整備技術の紹介を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 各種シミュレーション装置(サスペンション・スターター・電気系統システム)、各種モデル・テスター(モーター・インジェクター)、コンプレッサー、インジェクションなど

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚指導員:
 メカニック担当(CAP) 1名
 電気担当(BTP) 1名

5) 業務使用言語
 ● フランス語
 ()
 ○ 英語
 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: A)
 フランス語 (レベル: C)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 豊富な経験が求められるため
 理由:
 理由: 生徒などに指導するため

・経験 実務経験 10年以上
 ・自動車整備士免許 2 級(G・D)
 ・指導経験 3 年

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(地中海性気候) 気温(5-40℃位) 電気安定 不安定 なし
 水道安定 不安定 なし
 電話インターネット可 通話可 不良 なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 2 日

要請番号(SL 027 - 09 - D - 02)

調査者名: 若林 勇飛

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期		
ベトナム	職種 医療機器 (コード 5901) 指導科目 医療機器保守管理	(長期のみ)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月 2代目	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Medical Instruments 指導科目(英) Medical Instruments			1	22 / 1	年 月 から
				2	22 / 2	
			3	/		

プログラム番号・名 0270000000020 プロジェクト名 保健医療サービスの質の改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) ダナン市人民委員会
 (受入機関名)(英語) Da Nang City People's Committee

2) 配属先名 (日本語) ダナン市立総合病院
 (英語) Da Nang Hospital

3) 任地 ダナン市
 首都(ハノイ)から 南 方向 600 Km
 主要都市(ダナン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同病院は1964年に設立され、全ての診療科を有する総合病院(ベッド数1100床、医師約400名、看護師約1000名)である。年間予算は約240万ドル。日本の無償資金協力による機材供与あり。機器管理課では医療機器保守管理のシニアボランティアが2010年9月まで配属予定。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同病院は国立フエ中央病院と並んでベトナム中部を代表する総合病院であり、無償資金協力による機材供与もあり、設備、機材等は比較的充実しているが、そうした医療機器を適切に保守管理していくに十分な知識・経験が不十分。前任の活動により一定の技術が浸透しつつあるが、大規模な病院の医療機器(特にICU関連機器、CTスキャナー、MRI等)の保守管理を実施するにはさらなる技術指導が必要とされている。

2) 期待される具体的業務内容
 前任が把握した保守管理にかかる状況をふまえ、保守面で問題のある医療機器のメンテナンスに関し、同僚と相談しながら活動計画を策定し保守管理をすすめる。また、JICAにより導入された各種検査機器の正しい使用を実践し、同僚にその方法を指導する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 Gas flow analyzer、Patiente simulator、Pulse oximeter simulator、Packer analyzer (全て Fluke 社製)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 機器管理部長 50歳代

5) 業務使用言語
 英語
 ()
 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験 実務経験 10年以上 経験理由: 比較的古い世代の機材への対応も必要のため
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯) 気温(15~38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 16 日

要請番号(SL 060 - 09- D - 04)

調査者名: 灘 政博

国名	職種/指導科目 (コード 5901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 医療機器 指導科目 医療機器保守管理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Medical Instruments 指導科目(英) Medical Instruments Management			2	/
				3	/
				年 月 日から	

プログラム番号・名 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健人口省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Population
	2) 配属先名 (日本語) ビル病院 (英語) Bir Hospital
	3) 任地 カトマンズ 首都(カトマンズ)から 北東 方向 1 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ネパール最古・最大の国立総合病院で、ベッド数450、医師数235、看護師数200。内、外科、消化器外科、心臓胸部血管外科、熱傷形成外科、脳外科、泌尿器、歯科、整形外科を持つ第3次リファラル病院で、治療費が安価なため、地方からも低所得者が多く来院する。外来患者1000名/日。過去20人のJVが派遣され、21年7月現在2人のJVが活動。2002年には日本のノンプロ無償で多数の医療機材が供与されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先はネパール最大の病院で多くの診療科を有することから、多くの医療機器を保有している。また2002年の日本からのノンプロ無償による17点の機器の供与等、多くの機器の供与を受けている。しかし現在は修理管理部門には5名の人員のみで、機器の員数管理、保守修理費用の計上をはじめ、機器の状況は管理されていない。また修理技術の教育も行われておらず、修理に必要な測定器なども配置されていないため、病棟に多くの故障機器が放置されている状況である。かかる状況を改善するために、医療機器の保守管理体制構築のノウハウを有したボランティアの要請があった。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 病院内の医療機器の員数管理、修理記録を始めとする保守管理体制を構築する。 2. 自己修理、外注修理を明確にし修理のための予算管理体制を構築する。 3. 修理管理部門スタッフに対し、基礎的な故障診断が行えるよう技術指導を行う。 4. 修理管理部門スタッフにより自己修理が行える体制作りのための支援、アドバイスを行う。 機器は日立メディコ、日本光電、島津製作所、テルモ、オリンパスなど日本製がほとんどである。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 測定器は回路テスターのみ。一部のマニュアルは保管され使用可能状態にある。国立の病院であるため、同じく国の組織であるCTEVT(技術教育・職業訓練評議会)保有の測定器(オシロ他)は借用可能である。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 2名は医療機器修理の経験が30年と22年とそれぞれであると申告している。他の3名は補助作業のみ。	5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ 英語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: 活動上最低限必要な経験年数である。	
理由:		
理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(0-35 °C位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 7 月 7 日

要請番号(SL 127 - 09 - D - 05)

調査者名: 菱田 靖

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ソロモン	職種 医療機器 (コード 5901)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目 医療機器			2	/
	職種(英) Medical Instruments 指導科目(英) Medical Instruments			3	/
				年	月
				から	

プログラム番号・名 1270000000003

プロジェクト名

インフラ維持管理改善・運営能力向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健・医療サービス省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Medical Services
	2) 配属先名 (日本語) 国立中央病院 維持管理部 (英語) Maintenance Department, National Referral Hospital
	3) 任地 ホニアラ 首都(ホニアラ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ホニアラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立中央病院の維持管理部は、中央病院に属しているが、国内すべての病院の維持管理を行っている。外国からの直接の援助はなく、保健・医療サービス省を介して予算が配分される。維持管理部には、建築技師3名、配管技師3名、電気技師3名、医療機器技師4名が勤務。過去に医療機器隊員が派遣されているが、現在は外国からの専門家等はいない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2007年にウエスタン州を襲った津波のために、州都ギゾにあるギゾ病院が壊れた。日本の援助によりギゾ病院があらたに建築されることが決まったが医療機器を維持管理するスタッフを育てなければならないことから、本案件要請となった。病院の維持管理は首都にある中央病院の維持管理部により行われることから、中央病院に配属し、ギゾ病院に留まらず全国の病院の維持管理体制の整備も望まれる。スタッフを指導することが期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 主に医療機器技師と一緒に働き、アドバイスをする。 2. 勤務時間は週に5日、一日8時間半である。 3. 3か月に1度程度、地方病院への定期的な出張がある。 4. 地方病院の緊急時には、緊急出張がある。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 レントゲン設備、歯科設備、手術設備、眼科設備、臨床検査設備がある。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医療機器技師は30代から40代の男性 4名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ビジ英語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
---	---	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 多様な機材の保守管理が必要なため
		理由:
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(28-33℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 8 月 11 日

要請番号(SL 021 - 09 - D - 06)

調査者名: 三好 理文

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジア	職種 食品加工 (コード 1601) 指導科目 食品衛生管理	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Food Processing 指導科目(英) Food Sanitation Management			2	22 / 2
	3			/	

プログラム番号・名 0210000000004 プロジェクト名 灌漑農業・営農改善プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農林水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries
	2) 配属先名 (日本語) 王立農業大学 農産学部 (英語) Royal University of Agriculture (RUA), Faculty of Agro Industry
	3) 任地 プノンペン 首都(プノンペン)から 南西 方向 12 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国の農業教育機関としては最高位にある大学。農学、獣医畜産、森林、水産、農業技術管理、農業経済、農産業、土地経営管理の8学部および修士課程があり、学生総数は約2,000名。JICAは2001年度よりSV派遣を開始し、現在はSV2名(食品検査、土壌肥料)とJOCV2名(家畜衛生、養殖)が活動中。ほかフランスやドイツ等のドナープロジェクトや、海外の大学との共同研究が複数進行している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大学農産学部の4代目シニアボランティア。過去のボランティアは学生対象に醸造技術および微生物検査技術の指導を行ってきた。現在同学部では食品の調理加工の実習授業が行われているが、適切な指導人材が不足しているため品質・衛生管理が不十分であり、学生の学習内容が非常に低いレベルに留まっている。04年にWTO加盟したカンボジアでは農産物加工品が将来的な輸出産品として期待されており、この分野の大卒人材の育成は重要かつ急務である。今後配属先では、衛生管理基準を授業・実習の双方で導入するとともに、現在生産している加工食品の品質向上を図ることが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 - 食品衛生管理に関する基礎的な知識の指導 - 適正製造基準(GMP)および危害分析・重要管理点監視システム(HACCP)に関する講義、および調理加工実習におけるGMP・HACCPの運用指導 - 基本的な食品検査技術の指導(栄養成分、添加物等の測定等) - 現存する機材の活用方法および保守管理に関するアドバイス		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 遠心分離機、インキュベーター、オートクレーブ、ドライオープン、蒸留水製造装置、ウォーターバス、実験用各種ガラス器材、業務用冷蔵庫、業務用冷凍庫、調理用オープン、攪拌機、その他基本的な調理加工機材		

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 農産学部専任講師(修士、男性、30代) 指導対象: 学部2~3年生(男女、20代中心、約60名)	5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(25~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 16 日

要請番号(SL 048 - 09 - D - 24)

調査者名: 柴崎 栄司

国名	職種 / 指導科目 (コード 1601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 食品加工	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目 農産品加工			2	22 / 2
	職種(英) Food Processing			3	/
	指導科目(英) Agriculture product processing				年 月 から

プログラム番号・名 048000000013 プロジェクト名
農業技術開発・普及プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2) 配属先名 (日本語) 国立ポストハーベストセンター (英語) National Post-harvest Center
	3) 任地 パロ 首都(ティンブー)から 西 方向 60 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ブータンでは道路網が十分ではないため、農作物の市場には限界があり、一次産品で流通しているため、市場価格の変動も大きい。同配属先は、コストが安く、環境に負担のかからない手段で農産品を加工する技術を開発し、普及を試みている。これまでも、ジャムや乾燥アップルなどの加工品の普及、果物やキノコ用乾燥機などを開発している。年間予算は約40万ドル。日本を含む外国援助により、建物、機材の供与を受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまでも農産加工品の試作・トレーニングや、加工に必要な機材の開発を実施してきた。しかしながら、コスト、保存期間、パッケージ、市場調査などがあまり考慮されておらず、農民の収入向上にはなかなか結びついていない。地方では組合が結成されつつあり、ポテトチップやジャムなどの加工品が注目され、ニーズは増えつつある。配属先スタッフは、農産物加工を専門としたバックグラウンドではないため、市場調査、商品開発・パッケージングといった一連の流れに対応できるボランティアの要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 実験室での農産加工品の開発。 コストが安価であり、現地でも調達できる技術・機材を活用した手法が求められている。また、一次産品は地域によって異なり、市場の規模や流通も大きく異なる。これらの条件を勘案した上での開発が期待される。 ・ 地方において、農産加工品のトレーニングや、市場調査を実施する。 ・ 農業組合を訪問し、農産加工センター設立の可能性などについてアドバイスする。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 加工に必要な基本的な調理器具はそろっている。その他、電気乾燥機(自作)、電気フライヤー、パッケージ機材(缶詰、プラスチック袋)など。		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ3名(男性2名、女性1名) 農業学士 30~40歳代	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 業務関連分野	性別理由:
	・経験 実務経験 5年以上	学歴理由: 栄養学・衛生学といった知識が必要 経験理由: 多種にわたる農産品加工に対応するため
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5 ~ 30℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
----------	--

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄
 グループ
 派遣

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 10 日

要請番号(SL 215 - 09- D - 06)

調査者名: 石濱由実子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コスタ リ カ	職種 食品加工 (コード 1601) 指導科目 生活改善・一村一品	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Food Processing 指導科目(英) Life Improvement for the village			2	22 / 2
	3			/	

プログラム番号・名 2150000000007 プロジェクト名
 中小企業・地場産業強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農牧省 (受入機関名)(英語) Ministry of agriculture and stockbreeding
	2) 配属先名 (日本語) チョロテガ地域支部 (英語) Head branch office of Chortega region
	3) 任地 グアナカステ県リベリア市 首都(サンホセ)から 北西 方向 220 Km 主要都市(リベリア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はグアナカステ県内チョコロテガ地域にある10の地域普及所などを管轄する支部。同支部を含む計11事務所の職員数は68名。うち、リベリア市にある同支部には18名が勤務。県内チョコロテガ地域に対する同省の2009年度年間予算は約US\$890,000。その約18%が事業費。現在他の地域支部で2名の協力隊員が活動しているが、当支部へのボランティア派遣は初めて(平成21年度2次隊で1名(渉外促進)派遣予定)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】農牧省における業務には農村産業振興が含まれており、日本における地域開発手法である「生活改善」及び「一村一品運動」を取入れた農村開発を目標のひとつとしている。特に本要請の活動地域である北部の低所得地域では、帰国研修員である同省職員が中心となり、生活改善の支援に取り組んでいる。対象としているグループの中には、収量が自給自用に必要な量以上レベルまで到達するグループもあり、そのようなグループに対し、更なる生活向上のためには商品価値を生むような食品加工技術が必要であり、SVの技術的支援が必要となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 農牧省職員に対して「生活改善」の実践的知識の普及を行うとともに、北部地域の特にラクルス市の4村(標高は500m以下程度と高くないが、山間部傾斜地であるため栽培条件はよくない)を中心とした農産物加工についての技術的な支援を行う。主要対象地域の現在の主要作物はイモ類(ココヤム サトイモ類・キャッサバ・サツマイモ)、豆(フリーホーレス)等であり、米、とうもろこし、トマト等も栽培している。米については小規模な脱穀設備を所持しているが、ほぼ自家消費用であり、とうもろこしについては粉にしてトルティージャ等に加工して販売している。農産物加工についての支援を行い、収入向上に貢献する。県内には、加工用バナナや熱帯果実や魚類の生産もあるためこれらについての加工のアドバイスもできれば行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所: 事務機、コンピューター、電話、FAX 事務所外: 製粉機、脱穀機 (JICA支援により購入、小規模)		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル チョコロテガ支部長 49歳 農村開発修士 男性 チョコロテガ支部農村開発担当職員3名 40~50歳代 男性2名 女性1名 数名は日本でのJICA「農村生活改善研修」(期間1ヶ月程度)受講経験あり	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ スペイン語 (レベル: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 多様な食品加工についての支援が必要のため 理由: 理由: 農村生活改善の指導も必要のため		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輛 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯気候) 気温(25~33℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 6 月 25 日

要請番号(SL 324 - 09- D - 17)

調査者名: 澤田 和宏

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パラグアイ	職種 陶磁器 (コード 2001)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目 陶器			2	22 / 2	
	職種(英) Chinaware 指導科目(英) Earthenware			3	/	

プログラム番号・名 3240000000007 プロジェクト名 地場産業強化
 地場産業強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 商工省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry and Commerce
	2) 配属先名 (日本語) アレグア陶芸職人組合 (英語) Areguan Artisan's Association
	3) 任地 セントラル県アレグア市 首都(アスンシオン)から 東 方向 30 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 首都アスンシオン近郊、アレグア市の陶業者組合で登録組合員数は88名。国内においてアレグア市は陶芸の町として名高いが、高温焼成の技術を持つものがいなかったため、2005年からJICAはパラグアイ伝統工芸院と共同で、アレグア陶芸職人組合に対して陶器産業技術改善プロジェクトを実施した。同プロジェクトではブラジルからの第三国専門家も派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2005年から、JICAはパラグアイ伝統工芸院と共同で、セントラル県アレグア市において、アレグア陶芸職人組合に対して陶器産業技術改善プロジェクトを実施した。本件プロジェクトでは、ブラジル日系第三国専門家が派遣され、高温焼成技術が指導された。しかし、製作技術、デザインなど市場ニーズに合致した陶器商品が持続的に生産されるまでには至っていない。SVには高温陶器作成にかかる技術を確立した上で、マーケティングの指導・助言が求められる。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 陶芸職人に対して、陶器製作に係る全般的な技術指導、さらには下記項目について指導・助言を行う。 (1) 材料(土、釉薬)の選択、供給 (2) デザイン、形成技術の改善 (3) 高温登釜による高温焼成技術。 2. 先進地域の組合として期待される、他の地域の陶芸組合に対する技術指導を行う。 3. パラグアイ伝統工芸院とともにマーケティングについて研究を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 登窯、重量計、ロクロ、ミキサー、温度計、ふるい		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 組合代表 男性40代 組合幹部 男性7名 登録組合員数 88名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N: D) □ スペイン語 (V/N: G)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
		経験理由:
	・登窯、ロクロ経験者	理由: 技術指導の重点課題である。 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 17 日

要請番号(SL 324 - 09 - D - 18)

調査者名:長谷川 辰雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 印刷・製本 (コード 2401) 指導科目 印刷	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Printing and Book Binding 指導科目(英) Printing			2	22 / 2
				3	/
					年 月 日 から

プログラム番号・名 零細・中小企業人材の育成支援
プロジェクト名 零細・中小企業人材育成

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture
	2) 配属先名 (日本語) カルロス・アントニオ・ロペス職業訓練校 (英語) Vocational education High School C.A Lopez
	3) 任地 アスンシオン市 首都(アスンシオン市)から 南東 方向 5 Km 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当職業訓練センターは1979年、日本政府の無償資金協力によって建設され、その後も技術プロジェクトなどが実施されてきた。1991年から始まったSV派遣はこれまでに27名に及び、冷凍空調科はじめ自動車整備科など10科において、国内の工業分野の人材育成に大きく寄与してきた。2006年度には、更なる無償資金協力により施設の増築と機材供与が実施されている。現在、6名のSVが活動中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先には、1949年に開校された際、米国から活版印刷機(HEIDELBERG社製、THE CHANDLER & PRICE社製)2台が供与され、50年経過した現在も授業で活用されている。同配属先には電子科、電気科など10科があり、このうち印刷科は日本の技術協力の対象外であったが、2006年実施の無償資金協力では、実習室の建設と合わせて印刷関連機器の供与がなされた。これに合わせて、配属先からの要請で現在これら供与機材の取扱いの指導やこれまで指導したことのなかったグラフィック・デザインなどの指導ができるボランティアを派遣しているが、引き続き同分野での技術向上に寄与できる人材が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. オフセット印刷にかかる技術指導。 2. グラフィック・デザインにかかる技術指導。 3. 新規供与機材の取扱い、メンテナンスの指導。 4. 印刷科のカリキュラムの評価と改善指導。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 製版機(EYE GRAPHICS)、Adobe InDesign CS、モノクロオフセット印刷機(RYOB1, 3300CR)、無線綴じ機(HORIZON, BQ270)、他		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主任教諭(男性、40歳代)、工業高校卒業教諭(男性、30歳代後半)、工業高校卒業教諭(男性、40歳代)工業高校卒	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由: 特になし
	学歴理由:
	経験 実務経験 10年以上 理由: 実務を指導する必要がある

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号(SL 745 - 09 - D - 01)

調査者名: 坂井 名穂子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
キルギス	職種 包装 (コード 6051)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 商品包装デザイン			1	22 / 1
	職種(英) Packing 指導科目(英) Package Design			2	22 / 2
			3	/	年 月 から

プログラム番号・名 745000000007 プロジェクト名
 市場経済化に資する人材育成プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 法務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Justice
	2) 配属先名 (日本語) 中央アジア工芸支援協会リソース・センターキルギス支部 (英語) CACSARC-kg
	3) 任地 ビシケク 首都(ビシケク市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビシケク市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は2000年より活動を開始した団体。現在6カ国で活動している。キルギス支部は主な活動として、工芸関係者のネットワーク構築、デザイン、マーケティング、品質管理等に係る研修プログラムの運営、また工芸品フェアの開催、海外への販路の開拓等を行っている。工芸関連のNGOとしては、キルギスで最も知られており、UNESCO等のドナーからの支援金も多い。2009年度の年間予算は1200万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) キルギスを含む中央アジアの工芸品は国際的にも一定の評価を受けており、同国では伝統的に工芸品の生産が盛んである。特に近年はデザイン、品質等の改良も進み、海外への販売販路も徐々に拡大しつつある。しかし商品を魅力的に見せる包装パッケージ、商品ディスプレイ、店舗デザイン等の分野は遅れており、この分野の専門家は国内には殆ど存在しない。配属先では商品・包装デザインで経験のあるボランティアを招き、包装パッケージの手法、アイデアをキルギスに導入し、商品力を向上させたいと考えている。またボランティアの指導のもと、国内で入手できる素材で可能な包装パッケージの開発を行いたいとしている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配属先のスタッフと共同して、包装パッケージの概念、手法を導入するための活動を策定する。 2. 包装パッケージに関するセミナーを配属先の担当スタッフと共同で企画、実施する。 3. デザイナーや工芸品製作者を対象にパッケージ・デザイン、店舗デザイン、マーケティングに関する助言活動を行う。 4. 国内で入手可能な素材を利用し、新たな包装パッケージを提案する。 5. 手漉き紙を利用した包装パッケージのアイデア、手漉き紙製作に関する助言を行う。 6. 配属先のスタッフと共同して、新規の研修プログラム(例:カルチャー・ツーリズムなど)の企画を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、コピー機、ビデオカメラ、プロジェクター

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・代表一女性 芸術家 50代 ・マーケティング部長一女性 経験15年 ・トレーニング部長一女性 経験9年 他サポートスタッフ数名	5) 業務使用言語 ● ロシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
---	-------------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 実践的な経験・知識が求められるため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(内陸性気候) 気温(-20~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
地域	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 9 日

要請番号(SL 215 - 09 - D - 03)

調査者名: 石濱由美子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コスタ リ カ	職種 廃棄物処理 (コード 4701) 指導科目 有害廃棄物管理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Waste Treatment 指導科目(英) Hazardous Waste Management			2	22 / 2
				3	/

プログラム番号・名 2150000000002 プロジェクト名 環境改善・生物多様性保全プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 国立ナショナル大学(UNA)
 (受入機関名)(英語) National University

2) 配属先名 (日本語) 持続可能プログラム (校内リサイクル環境センター)
 (英語) Sustainable Campus (Recycling environment Center in the University)

3) 任地 エレディア県 エレディア市
 首都(サンホセ)から 北 方向 11 Km
 主要都市(エレディア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1973年創立の国立大学。学生数は約12千名、教職員数は2,185名。大学の年間総予算は約116百万米ドル。うち、配属先のリサイクルセンター予算は約61千米ドル(2009年度)。主な学部は5つで、その他付属機関を所有。国内の3箇所にキャンパスがあり、本センターはその中のメインキャンパスにある。配属先には、現在JV1名(日本語教師)が活動中の他、エレディア市役所配属のSV2名がUNAと連携活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 当国は環境国として知られているが、有害廃棄物の最小化や処理、最終処分に関するノウハウは非常に少ない。本センターは、廃棄物や水、エネルギーなどの管理に関し、国立ナショナル大学(以下UNA)関係者に働きかける役割を担うとともに、当該分野の高等教育におけるリーダー的存在となることを目標としている。最終的には市民・社会に対する波及も視野にしているが、まずは校内から排出される有害廃棄物の安全管理、処理や再利用等のモニタリング、及び管理方法に関する計画を作成することが急務であるとしており、作成するにあたりその知見が不足していることから今回の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 配属先の同僚と以下の活動を行う。
 -UNA内の有害廃棄物全般に関する処理や最終処分方法を検証し、UNAに適用可能な有害廃棄物の処理や最終処分の方法を提案する。
 -センター職員や校内のラボ関係者向けに、校内のラボから排出される有害廃棄物の安全な管理と最小化に関するガイドライン作成についてアドバイスを行う。
 -センター職員、学生、市民に対し、研修やワークショップを行う。
 -当該分野に関し、エレディア市役所に対し、要請に応じて技術指導(アドバイス)を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 事務所: 事務機、コンピュータ、電話、FAX

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 -センター職員10名(技術部門8、管理部門2。男女各5)
 環境・経済学修士、環境化学士、熱帯生物学士、環境地理修士、生物学士、等

5) 業務使用言語
 ● スペイン語
 ()
 ○ 英語
 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: A)
 スペイン語 (レベル: C)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 同僚が大卒以上のため
 経験理由: 経験に基づいた業務が必要なため
 理由:
 理由:

・学歴 大卒 業務関連分野
 ・経験 実務経験 10年以上

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(18~28℃位) 電気安定 不安定 なし
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 7 月 9 日

要請番号(SL 215 - 09 - D - 01)

調査者名: 石濱由実子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コスタ リ カ	職種 代替エネルギー (コード 6301) 指導科目 代替エネルギー	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Alternative Energy 指導科目(英) Alternative Energy			2	22 / 2
				3	/

プログラム番号・名 215000000007 プロジェクト名 中小企業・地場産業強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 国立工科大学付属 中米域内産業技術育成センター (英語) National Technical University
	3) 任地 アラフエラ県 アラフエラ市 首都(サンホセ)から 北西 方向 20 Km 主要都市(サンホセ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 10年以上にわたるJICA技術協力により、11名のコスタリカ人上級経営コンサルタントが育成され、企業を対象とした品質・生産・経営管理等のセミナー及びコンサルティングサービスを実施。5つの関連機関と共に08年に「国立工科大学」に統合。年間予算は約US\$120万。現在JICAの第三国研修関連長期専門家1名、SV1名(経営管理)派遣中。09年9月に2名(渉外促進・中小企業診断)のSVを派遣要請中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) CEFOFでは、これまで5S・カイゼン等の日本式生産性向上技術を中心に企業に対するコンサルティング・サービスを実施してきたが、グローバル化する世界経済の中で、省エネの視点から企業に対する経営指導を行う必要性が高まってきている。現在CEFOFに所属するコンサルタントは、省エネ分野の知識・経験が浅いため、より専門的な知識・技術を習得したいとしてSVの派遣要請に至った。なお、現在派遣中のSVが省エネ全般に関するテキストを作成し、初歩的な教育を実施済みであるが、企業に対する実際の指導を実施するまでには至っていない。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・ CEFOFの生産管理グループを中心に、同機関の職員に対して産業上の省エネに関する講習を実施し、省エネに関する全般的な知識を習得させる。 ・ その過程において、OJTとしてCEFOFメンバーとともに実際の工場・事務所等の省エネ診断を実施する。対象は中小企業レベルのものが多く、例えば製糖工場、コーヒー焙煎工場、セメント工場、農畜産物加工工場等が中心になると考えられる。 ・ 同メンバーの診断に対して評価・フィードバックし、実践技術の一層の向上を図りつつ、将来的には独自に省エネ診断 が実施できる人材育成を目指す。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機、電話、ファックス、インターネット		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル CEFOFの生産管理グループ 大卒・30代～・英語堪能	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N: A) □ (V/N:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由: 同僚が大卒以上のため	
	経歴理由: 経歴に基づいた業務が必要のため	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(18~28℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 31 日

要請番号(SL 257 - 09 - D - 01)

調査者名:一柳直仁

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セントル シア	職種 代替エネルギー (コード 6301) 指導科目 地熱利用・発電	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Alternative Energy 指導科目(英) Geothermal energy Plan			2	22 / 2
				3	/

プログラム番号・名 2578888888888 プロジェクト名
 インフラ支援

1) 受入省庁名(日本語) 国土開発・環境・住宅省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Physical Development, Environment and Housing

2) 配属先名 (日本語) 環境・エネルギー課
 (英語) Sustainable Development & Environment Unit, Energy Science & Technology

3) 任地 カストリーズ
 首都(カストリーズ)から 市内 方向 0 Km
 主要都市(カストリーズ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同課は、セントルシア政府が調印した多国間環境合意書(MEAs)に焦点を絞り、環境管理戦略を実行をしつづ、国の科学関連政策の責任を負っている。具体的には、エネルギー関連、科学及び技術、モントリオール議定書、ストックホルム協定に適合する化学及び汚染管理、気候変化、持続的開発。予算はその殆どを海外からの援助に頼っており、2005年は約US\$220,000。主なドナーはGEF、UNDP、UNEP等

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 セントルシアは、2001年に自然環境を保護しつつ再生可能で原産の持続可能なエネルギープランを制定した。セントルシアは火山島であることから、豊富な地熱は利用可能な最も有効なエネルギー源である。51年以來、海外からの協力を得ながらの研究の結果、コマンシャルベースでの動力源としての利用が可能であることが判明した。最近、これの開発提案があるが、政府にはこれを判断する技術や人材が不足している。よって、開発提案者・国とは無関係な立場からの技術的助言を必要としていることから、日本の技術者の要請に至った。これまで協力を得たのは、UN、英国、イタリア、USA、フランス等。

2) 期待される具体的業務内容
 1 地熱利用開発提案に係る評価のガイドライン作り。
 2 これまで各国、各団体から提案されたプロジェクトの評価、及びその過程で評価手法を現地職員に指導。
 3 可能な限り現地技術者の育成
 以上優先順

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 英語システムのパソコン、執務室、必要時の移動用車両

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上司: 持続的開発及び環境課長 男性、同僚: プロジェクトコーディネーター: 女性 資源管理分野、技術経験10年 同僚: 女性、国際関連分野、経験11年、同僚: 女性、海洋生物学分野、経験13年	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	-----------------------------------	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 15年以上 経験理由: 実践的なプロジェクト評価知識が必要
 ・同分野でのPh. D. 理由: 高度な技術知識が必要
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯) 気温(28℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 13 日

要請番号(SL 303 - 09 - D - 11)

調査者名: 木田 克人

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼン チン	職種 代替エネルギー (コード 6301) 指導科目 風力発電	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Alternative Energy 指導科目(英) WindPower			2	/
				3	/
				年 月 から	

プログラム番号・名 3030000000002 プロジェクト名
地球温暖化・オゾン層プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) アルゼンチン水素財団 (受入機関名)(英語) Hydrogen foundation
	2) 配属先名 (日本語) アルゼンチン水素財団 サンタクルス州水素実験施設 (英語) Hydrogen foundation, Hydrogen experimental plant in Santa Cruz
	3) 任地 サンタクルス州ピコトゥルンカド市 首都(ブエノスアイレス市)から 南 方向 1900 Km 主要都市(コモドロバディア市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当財団は1996年に設立された 代替エネルギーとしての水素の利用を促進する非営利財団で、ピコトゥルンカド市にある風力発電公園敷地内に2005年に水素実験施設を開設、運営している。施設開設時にはサンタクルス州も資金を投じた。同施設の周辺の大学、専門学校と共同して水素エネルギーに関する研究、教育、知識普及を実践している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 水素財団は、水素実験施設があるピコ市近くに隣接している他の教育機関と共同して水素エネルギーに関する研究と教育を実施している。ひとつは国立バタゴニア南大学であり、電気工学を専門として水素および再生可能エネルギー全般の教育を実施している。もう一方は州立高等専門学校であり、同様の教育を実施している。当財団および関係教育機関はさらなる研究・教育水準の向上のため、世界の中でも水素エネルギーの研究が進んでいる日本に対し、知識と経験の提供を求めて協力を要請してきた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・水素実験施設の研究者および関係教育機関従事者に対し、知識と経験を共有し、指導する。特に、風速計によるデータ取得・分析の技術を必要とする。 ・風速データの取得に関し、風速計の設置、数などについてアドバイスを行う。 ・上記大学において、風力発電について講義を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 超音波風速計、発電用風車、パソコン		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 電気工学技術士、40代男性 物理学博士、60代男性(会長) 他 技術士 多数	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 業務関連分野	性別理由: 学歴理由: 大学での指導が必要なため
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 同僚、学生への指導に必要なため
	・風力発電システム設計知識	理由: 同僚、学生への指導に必要なため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(乾燥、強風) 気温(-5~30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 13 日

要請番号(SL 303 - 09 - D - 12)

調査者名: 木田 克人

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 代替エネルギー (コード 6301)	● 新規 ○ 交替 ○ 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目 水素技術			2	/
	職種(英) Alternative Energy 指導科目(英) hydrogen technology			3	/
				年 月 日から	

プログラム番号・名 3030000000002 プロジェクト名
 地球温暖化・オン層プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) アルゼンチン水素財団 (受入機関名)(英語) Hydrogen foundation
	2) 配属先名 (日本語) アルゼンチン水素財団 サンタクルス州水素実験施設 (英語) Hydrogen foundation, Hydrogen experimental plant in Santa Cruz
	3) 任地 サンタクルス州ピコトゥルンカド市 首都(ブエノスアイレス市)から 南 方向 1900 Km 主要都市(コモドロバダビア市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当財団は1996年に設立された 代替エネルギーとしての水素の利用を促進する非営利財団で、ピコトゥルンカド市にある風力発電公園敷地内に2005年に水素実験施設を開設、運営している。施設開設時にはサンタクルス州も資金を投じた。同施設の周辺の大学、専門学校と共同して水素エネルギーに関する研究、教育、知識普及を実践している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 水素財団は、水素実験施設があるピコ市近くに隣接している他の教育機関と共同して水素エネルギーに関する研究と教育を実施している。ひとつは国立パタゴニア南大学であり、電気工学を専門として水素および再生可能エネルギー全般の教育を実施している。もう一方は州立高等専門学校であり、同様の教育を実施している。当財団および関係教育機関はさらなる研究・教育水準の向上のため、世界の中でも水素エネルギーの研究が進んでいる日本に対し、知識と経験の提供を求めて協力を要請してきた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・水素実験施設の研究者および関係教育機関従事者に対し、知識と経験を共有し、指導する。特に、次のいずれかの知識を有し、教示できることが必要。 ・電解質製造、気体水素・液体水素・または水素化物での貯蔵、PEM型燃料電池またはエンジンへの水素の適用、水素取扱い上の安全に関する事項。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 水素実験施設		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 物理学士、30代女性 物理学博士、60代男性(会長) 他 技術士 多数	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (I・N: B) □ (I・N:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 業務関連分野	性別理由: 学歴理由: 大学での指導が必要なため
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 研究、指導上必要なため
	・水素製造・貯蔵知識	理由: 研究、指導上必要なため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(乾燥、強風) 気温(-5~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 7 月 13 日

要請番号(SL 303 - 09- D - 13)

調査者名: 木田 克人

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
アルゼン チン	職種 代替エネルギー (コード 6301)	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 再生エネルギー			1	22 / 1
	職種(英) Alternative Energy			2	/
	指導科目(英) renewable energy software		3	/	年 月 から

プログラム番号・名 3030000000002

プロジェクト名

地球温暖化・オゾン層プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) アルゼンチン水素財団 (受入機関名)(英語) Hydrogen foundation
	2) 配属先名 (日本語) アルゼンチン水素財団 サンタクルス州水素実験施設 (英語) Hydrogen foundation, Hydrogen experimental plant in Santa Cruz
	3) 任地 サンタクルス州ピコトゥルンカド市 首都(ブエノスアイレス市)から 南 方向 1900 Km 主要都市(コモドロバティア市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当財団は1996年に設立された 代替エネルギーとしての水素の利用を促進する非営利財団で、ピコトゥルンカド市にある風力発電公園敷地内に2005年に水素実験施設を開設、運営している。施設開設時にはサンタクルス州も資金を投じた。同施設の周辺の大学、専門学校と共同して水素エネルギーに関する研究、教育、知識普及を実践している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 水素財団は、水素実験施設があるピコ市近くに隣接している他の教育機関と共同して水素エネルギーに関する研究と教育を実施している。ひとつは国立パタゴニア南大学であり、電気工学を専門として水素および再生可能エネルギー全般の教育を実施している。もう一方は州立高等専門学校であり、同様の教育を実施している。当財団および関係教育機関はさらなる研究・教育水準の向上のため、世界の中でも水素エネルギーの研究が進んでいる日本に対し、知識と経験の提供を求めて協力を要請してきた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・水素実験施設の研究者および関係教育機関従事者に対し、再生可能エネルギーの基礎一般情報、水素を含む再生可能エネルギーを評価できるソフトウェアに関する知識と経験を共有し、指導する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 水素実験施設		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル システムエンジニア、40代男性 物理学博士、60代男性(会長) 他 技術士 多数	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 大学での指導が必要なため
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 研究、指導上必要なため
	・関連ソフトウェア知識	理由: 研究、指導上必要なため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(乾燥、強風) 気温(-5~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号(SL 303 - 09- D - 22)	調査者名: 佐竹 アルシデス
-----------------------------	----------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 代替エネルギー (コード 6301) 指導科目 バイオ燃料の利用	● 新規	● 2 年	1	22 / 1
	職種(英) Alternative Energy 指導科目(英) Uses of Biogas	○ 交替	○ 1 年	2	22 / 2
		代目	○ ヶ月	3	/

プログラム番号・名 中小企業プログラム
プロジェクト名 バイオガス燃料の利用促進

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) National Industrial Technology Institute
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院 (英語) National Industrial Technology Institute
	3) 任地 ブエノス・アイレス州サン・マルティン市 首都(ブエノスアイレス)から 北西 方向 6 Km 主要都市(ブエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) INTIは、国内及び国際的なレベルで競争力を増進するために工業技術の研究を実施し、技術移転及び最新技術の導入を行い、産業セクターに技術援助を提供する公共機関である。また、当国における産業の全範囲を実用的にカバーするため、複数の研究所によって構成される。その内「エネルギー部」が、現在国内外で活発化しているバイオガス燃料導入に向けた活動を促進している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
配属先は、経済発展とともに増加する有機性固形廃棄物の発生を一部吸収することと、小農家や低収入のコミュニティにも供給が可能なバイオガス燃料の生産を考慮し、廃棄物や天然の未利用植物資源を社会のニーズに合うよう生物学、物理化学プロセスでエネルギー化するプロジェクトを推進しようとしており、日本の同分野における技術者の指導を受けたいとして、ボランティア要請があげられた。

2) 期待される具体的業務内容
1. 農地又は農業セクターにて利用可能なバイオガスの生産と、生産に関する技術的な支援。
2. 養鶏、一般家庭の有機性廃棄物、養豚、家畜牛等の牧畜セクターにおけるバイオガス生産の可能性について調査・助言・指導。
3. 有機性廃棄物の燃料化パイロットプロジェクトの設計と据付の指導。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
OA機器、

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 環境技師、化学技師 (35-50歳、2名、研究者)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) ☑ スペイン語 (レベル: B)
---	---	--

資格 条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒 環境科学	学歴理由: CPの学歴が大卒以上であるため
	・経験 指導経験 5年以上	経験理由: CPの職歴が5年以上であるため
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(温帯性) 気温(10~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 2 月 28 日

要請番号(SL 303 - 09 - D - 24)

調査者名: 池田時夫

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼン チン	職種 代替エネルギー (コード 6301) 指導科目 省エネルギー	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Alternative Energy 指導科目(英) Energy efficiency			2	22 / 2
				3	/
				年 月 日	から

プログラム番号・名 中小企業プログラム プロジェクト名 中小企業

1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院
 (受入機関名)(英語) National Industrial Technology Institute

2) 配属先名 (日本語) エネルギーセンター
 (英語) INTI-Energy

3) 任地 プエノスアイレス州サン・マルティン市
 首都(プエノスアイレス)から 北西 方向 10 Km
 主要都市(プエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 国立工業技術院(INTI)は、工業分野における品質改善、生産性向上はじめ、食品品質管理、度量衡、環境対策などについて、技術指導や研究・分析を行っており、国内に各地に地域センターをもつ。配属先では、工業分野における省エネルギーの啓蒙・普及および工場診断サービスをはじめ、企業への技術指導が行なわれている。前任者であるシニア海外ボランティアが2006.11まで活動中していた。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 当国は、経済危機以降、燃料等の価格調整が行われなかったため、エネルギー部門における設備投資が中断し、2004年にはエネルギー危機に直面した。現時点においては、エネルギー価格の調整を実施せざるを得ないこともあり、政府は、工業分野のみならず、政府、サービス部門等を対象とした省エネルギーの推進に積極的に取り組んでいる。この推進はJICAが実施した技術協力プロジェクト「工業分野省エネルギー」(1995~2000)によって整備された配属先が中核的な役割を果たしている。前任者は企業訪問等を通じた指導や高効率・効率ボイラー開発に協力したが、指導者育成のために引き続き協力を得たいとして、後任が要請された。

2) 期待される具体的業務内容
 SVは、工場等の巡回指導を通じて、配属先スタッフに対し、
 1. 省エネルギー推進業務の政策面、管理面での指導
 2. 工場又は事業場に設置される ボイラー排出抑制に対する指導
 3. 省エネルギーを推進するボイラーの廃熱回収設備に係わる指導
 4. 省エネルギー認定制度への助言を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 工場診断用計測器類、燃焼炉、ボイラー、流量計、風速計等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エネルギー管理者2名、男性、大卒	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) ☑ スペイン語 (レベル: B)
--	--	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 指導経験 5年以上 経験理由: 工場等を巡回指導するため。
 ・ボイラー運転指導経験 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(温暖) 気温(5~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄
 グループ
 派遣

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 16 日

要請番号(SL 315 - 09 - D - 05)

調査者名: 清水 義朝

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
コロンビア	職種 代替エネルギー (コード 6301)	● 新規 ○ 交替 1 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目 <u>バイオ燃料</u>			2	22 / 2	
	職種(英) Alternative Energy 指導科目(英) Biological Energy			3	/	

プログラム番号・名 315999999999

プロジェクト名

その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of the Social Protection
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁バジェ・デル・カウカ地域局 (英語) National Learning Service, Regional of Valle del Cauca
	3) 任地 バジェ・デル・カウカ県パルミラ 首都(ボゴタ)から 南西 方向 511 Km 主要都市(カリ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.8 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1948年設立。全国に110以上の訓練センターあり。様々な分野の技術者育成のための長期、短期コース等を開講している。日本の高専・実業高校に類似。企業からの技術支援にも対応。分野によっては技術、知識の発信基地にもなっている。運営資金は国及び企業からの拠出金による。全国で1年間に訓練を受ける受講生は350万人に達する。ボランティアはバジェ・デル・カウカ地域局のバイオテクノロジー産業センター所属となる。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】 渉外促進ボランティアとの複数派遣。国立職業訓練庁は、グローバル化や国内産業の国際競争力強化のための技術革新を推し進めており、バジェ・デル・カウカ地域局でも様々な分野の技術革新に力を注いでいる。その一環として、環境保全のためのバイオ燃料生成技術の指導も行なわれている。これまでに、使用済食用油を原料とした、教材用のバイオディーゼル生成装置を作成し、現在、廃棄植物を原料としたアルコール燃料生成装置を製作している。今後、一般廃棄物(第3世代)を原料とした燃料アルコール生成装置の製作を計画しているが、専門知識を持った人材がおらず、JICAボランティアの要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 様々な専門を持つ教官開発チームの一員となり、以下の活動を行なう。業務は英語で行なうことも可能。 1. 生ゴミ、有機物、プラスチックなどの一般ゴミを原料とした、アルコール燃料の生成過程を教官・学生に教授する。 2. 上記1. の過程に基づいた教材用生成装置の設計、製作、設置について教官や学生に助言する。 3. これまでに作成された、教材用バイオ燃料生成装置の改良について助言する。 4. その他、配属先が実施する関連業務を側面支援する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的事務機器及び配属先の各設備、器具等。CNC等の設計ソフト。	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 業務関連分野	性別理由: 学歴理由: 同僚教官の学歴レベルと同等以上が必要
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 教官の知識レベルが高いため
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(温帯) 気温(15~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 7 月 15 日

要請番号(SL 045 - 09 - D - 05)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 電力 (コード 3803) 指導科目 微粉炭ボイラー燃焼改善	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Electric Power Plant 指導科目(英) Coal fired Boiler combustion improvement			1	22 / 1	年 月 から
				2	22 / 2	
	3	/				

プログラム番号・名 0450000000013 プロジェクト名
 ウランバートル市都市機能強化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 鉱物資源・エネルギー省 (受入機関名)(英語) Ministry of Mineral and Energy
	2) 配属先名 (日本語) 第4火力発電所 (英語) Thermal Power Plant #4 Company
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モンゴル国の電力需要の70%、ウランバートル市の熱エネルギー需要の65%を担っているモンゴル最大の火力発電所である。旧ソ連による設計・建設で83年に運転が開始された。旧ソ連邦崩壊以降、日本政府の無償、有償の援助による機材供与が行われている。従業員は1400名。年間予算は約39億円。JICA専門家派遣の後、これまで延べ13人のシニア海外ボランティアが派遣され、現在は3名のSVが派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 供給信頼性の向上のため、1997年から日本の有償資金協力で二期にわたり大規模な設備の改修が行われた。これと並行して専門家・シニア海外ボランティアが派遣され、発電所の経営管理、保守管理、溶接技術、環境管理等多岐にわたる分野で技術の指導・助言を行ってきた。現在は、3名のシニアボランティアが資機材調達、経営管理改善、非破壊検査の分野で指導・助言を行っている。今回、使用する炭種の変更に伴って生じる燃焼条件の変化を最適に調整し、安定したボイラの運転ができるように、解決策を助言できるSVが要請された。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 微粉炭ボイラの燃焼調整についての理論と実技指導を行う。
 2. 微粉炭ボイラで運転している際に発生する不具合(クリンカ付着等)の解決策を助言する。
 3. 関係スタッフに対し燃焼管理技術のスキルアップを図る。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 旧ソ連製ボイラ (形式: BKZ-420-140)
 蒸発量: 420 t/h (コーナーフアアリング方式)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ボイラ運転課長(男性、50代) ボイラ性能改良担当技師(男性、50代)	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	---

資格条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 ・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 指導・助言に必要
 ・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 指導・助言に必要
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(大陸性) 気温(+30 ~ -30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 8 月 7 日

要請番号(SL 045 - 09- D - 18)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目 (コード 3803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 電力 指導科目 回転機器振動管理技術	● 新規	● 2 年	1	22 / 1
	職種(英) Electric Power Plant 指導科目(英) Vibration control for Rotating equipment	○ 交替	○ 1 年	2	22 / 2
		○ 〇ヶ月	3	/	年 月 から

プログラム番号・名: ウランバートル市都市機能強化
プロジェクト名: ウランバートル市都市機能強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 鉱物資源・エネルギー省 (受入機関名)(英語) Ministry of Mineral and Energy
	2) 配属先名 (日本語) 第4火力発電所 (英語) Thermal Power Plant #4 Company
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国の電力需要の70%、ウランバートル市の熱エネルギー需要の65%を担っているモンゴル最大の火力発電所である。旧ソ連による設計・建設で83年に運転が開始された。旧ソ連邦崩壊以降、日本政府の無償、有償の援助による機材供与が行われている。従業員は1400名。年間予算は約39億円。JICA専門家派遣の後、これまで延べ13人のシニア海外ボランティアが派遣され、現在は3名のボランティアが派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 供給信頼性の向上のため、1997年から日本の有償資金協力で二期にわたり大規模な設備の改修が行われた。これと並行して専門家・シニア海外ボランティアが派遣され、発電所の経営管理、保守管理、溶接技術、環境管理等多岐にわたる分野で技術の指導・助言を行ってきた。現在は、3名のシニア海外ボランティアが資機材調達、経営管理改善、非破壊検査の分野で指導・助言を行っている。今回、運転開始後25年が経過し、タービン発電機をはじめ多くの回転機器の振動が増加傾向にあることから、回転機器の振動を適切に管理する保守技術を向上させ安定運転を図ることを指導できるシニア海外ボランティアが要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 1) 回転機器の振動管理(バランシング、アライメント等)について理論と実技指導を行う。 2) 回転機器において運転上発生する問題点を改善する方法を指導する。 3) 現状の問題点を抽出し、関係スタッフの回転機器振動管理技術の向上を指導する。

要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ロシア製振動測定器 型式 Kvarzt 1台、型式 Agat 1台 中国製振動測定器 型式 Sending 2台
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保守部門 2名(男性 40代) タービン部門 1名(男性、40代、回転機器振動管理担当) 技術部門 1名(男性、40代、回転機器振動管理担当)

資 格 条 件	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V・N: C) □ (V・N:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由: 指導・助言に必要 経歴理由: 指導・助言に必要	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(大陸性気候) 気温(+30~-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 7 日

要請番号(SL 045 - 09 - D - 19)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 電力 (コード 3803)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 ボイラ制御装置調整技術			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Electric Power Plant			2	22 / 2	
指導科目(英) Boiler Control System	3	/				

プログラム番号・名: ウランバートル市都市機能強化
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 鉱物資源・エネルギー省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Mineral and Energy

2) 配属先名 (日本語) 第4火力発電所
 (英語) Thermal Power Plant #4 Company

3) 任地 ウランバートル
 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 国の電力需要の70%、ウランバートル市の熱エネルギー需要の65%を担っているモンゴル最大の火力発電所である。旧ソ連による設計・建設で83年に運転が開始された。旧ソ連崩壊以降、日本政府の無償、有償の援助による機材供与が行われている。従業員は1400名。年間予算は約39億円。JICA専門家派遣の後、これまで延べ13人のシニア海外ボランティアが派遣され、現在は3名のボランティアが派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 供給信頼性の向上のため、1997年から日本の有償資金協力で二期にわたり大規模な設備の改修が行われた。これと並行して専門家・シニア海外ボランティアが派遣され、発電所の経営管理、保守管理、溶接技術、環境管理等多岐にわたる分野で技術の指導・助言を行ってきた。現在は、3名のシニア海外ボランティアが資機材調達、経営管理改善、非破壊検査の分野で指導・助言を行っている。今回、8台あるボイラの制御装置が安定した運転となるように、制御プログラムを最適に調整することを指導できるシニア海外ボランティアが要請された。

2) 期待される具体的業務内容
 1. ボイラ制御装置の調整方法について理論と実技指導をおこなう。
 2. ボイラ制御装置において日常発生する問題点の解決策を助言する。
 3. 関係スタッフに対して制御装置の調整技術(PID制御、静特性、動特性等)のスキルアップを図る。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 横河電機製ボイラ制御装置YS170/MXL(ボイラーNo. 1~4)、DCS Centum (ボイラーNo. 5~8)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保守部門 2名(男性 50代、40代) エンジニア 2名(男性 50代、40代)	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 指導・助言に必要
経験 実務経験 10年以上	経験理由: 指導、助言に必要
理由:	
理由:	

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輦 単車 自転車

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(大陸性気候) 気温(+30~-30℃位) 電気安定 不安定 なし
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし

